新京日日新聞
夕刊
七月三日

獨石口南方の宋軍 言を左右に撤退せず
河野參謀の報告を待つて 關東軍積極的措置

廿七日の土肥原、秦徳純北平交渉成立により宋哲元軍は二週間の期限内に協定による沽源から南方獨石口、昌平を劃する撤退地域より撤退するに決し、その大部隊は續々後退しつゝあるが、獨石口南方に於ける宋哲元軍の前線部隊は未だに言を左右にして撤退を肯ぜずに居る、萬一期限内に撤退を完了せざるに於ては關東軍としても適當の措置を講ずるの外なく、廿日新京發現地に向つた河野參謀の報告を待つて軍は積極的善後措置に出るものと觀られる

「新生」不敬事件に關し 磯谷武官に訓令
―陸軍中央部激憤―

【東京國通】國民黨の錦關雜誌「新生」の犯した不敬事件に我陸軍中央部は右雜誌が國民政府の檢閲濟みなるを重大視して日支外交の親善關係を破壞するやうな右問題の徹底的の解決に就き外交方面とも連絡を保つ標駐支大使館磯谷武官に訓電を發したが、その内容は次の如く確聞する

今回の事件は我皇室の尊嚴を冒瀆せるものであつて斯かる記事ある雜誌頒布を許可した責任を國民政府が當然擔ふべきでその徹底的解決の必要あり、出先外務當局の官憲と協議善處すべし云々

有吉大使唐次長會見
新生事件糺明

【上海二日發國通】雜誌「新生」の不敬記事掲載事件に關し有吉大使の請訓に對する日本政府の回訓は二日朝到着した、依つて有吉大使は之に基き直ちに來滬中の外交部長汪精衛氏に對し交渉をせんとしたところ、汪精衛氏は病氣入院中にて會見困難の狀態にあるので正午外交部次長唐有壬氏の來邸を求め日本側の申入れを爲した、席上大使は事件の直接責任者の行政及び司法處分に對する吳鐵城氏の處置を諒解する旨述べ此會見にて國民黨中央部が重大責任を有する事實を指摘して黨部の處置に就き嚴重なる申入れを爲した、之に對し唐次長は大使の申入れを直ちに汪部長に傳達する旨回答して會見一時間にして辭去した、なほ唐有壬氏は有吉大使の申入れを汪精衛氏に傳へたる後その指示を受けて二日夜南京に赴き黨部要路と協議する筈である、有吉大使は唐有壬氏と會見後記者團に對し、要旨左の如き談話を爲した

新生不敬事件に關し國民黨部に於ても充分責任を負ふべきものなることが判明したので二日午後唐外交部次長の來邸を求め交渉を開始した、自分としては官憲が帝國全國民の絶大なる關心を有する重大事件なることを充分認識せしめ此際黨部の責任を糺し且將來の保障を得る爲支那側をして有效適切の措置を講ぜしむるよう既に充分の決意を固めてゐる

新任大使 謝外相訪問

新任駐日滿洲國大使謝介石氏は二十九日午前十一時外務省に廣田外相を訪問着任の挨拶を述べた

排日を棚に 日本に責任轉嫁
上海時事新報論説

【上海二日發國通】上海時事新報は二日の社説に於て日支の關係調整の促進と題し、支那從來の排日政策が日支關係を阻害し來つた事實には些かも反省せず、却つて日本は支親善のためには支那の眞意を汲み取らねばならぬとの說を述べてゐる。要旨左の如くである

一日の東京電報下廣田外相の善隣政策が察哈爾、張北兩事件の解決を機會に實證せられ、日支關係は之によつて光輝ある正道に入らんとしてゐると報じてゐるが

吾人はこの言葉に含まれる深刻な意義を看過出來ぬ、日支兩國は地理的に言つても文化方面から見ても、相提携協力して亞細亞の繁榮を圖らねばならぬ關係にある、歴史の事實に徴して見ると、由來民族の感情は多く先天的のものであるが、日支不知の原因を調べると日本の對支誤解といふ所に不知の原因の大部分が存在する

南京奠都以來發生した日支の大事變は悉く之に源を發してゐる。現に支那が努力してゐる國内復興運動、例へば産業の復興、匪賊の平定、民智の開發等は日本の在支利益に惡影響を及ぼさゞるのみならず、却つて日支兩國々交の敦厚を促進する素因をなすものである、日本の朝野には明達の士も尠なからず居る事であるから、宜しく中國の赤誠も汲んで貰ひ度い、廣田外交の對支親善政策は吾人の誠に欣快とする所であるが、只從來の實情から見て思ひ惑ふところ無しとせず、要するに一切の善隣は相互に誠意平等互惠を以て前提とする、吾人は日本が善隣の趣旨に則り必ず誠意を以て我國格の進歩を認めるであらう事を信ずるものである

彩票による 市政五ヶ年計畫 近く具體化せん
關東軍、金融合作社も贊成

韓特別市長の市政五ヶ年計畫案は國都繁榮策として多大の期待をもつて迎へられてゐるが、殊に「都市金融合作社」設置案は住宅の拂底、衛生施設並に娯樂慰安機關に乏しい國都新京の面目を一新するものとして各方面の賛同を得てゐる、「都市金融合作社」は
一、一般市民に對する建築土地資金の貸與
二、援産金融組合を設置し、これに特別金融をなす外市内各街區信用組合を設け官民一體となつて市政並に市の繁榮を計ること
三、奉仕、慈善週間等による施療、施藥事業の施行
等であるが、政治の中心地としての新京が商業、工業都市として比較時前途を悲觀視されてゐる矢先、國都の繁榮に多大の寄與するものとみられてゐる、しかしてこれが財源捻出として市公署では彩票發行を企圖してゐるが、彩票發行に關しては金融界の動搖を招來する恐れがあるとして財政部では反對意向を有してゐる模樣で具体化するまでには尚相當の時日を要するらしい、然し市公署では彩票發行に關し財政部が憂慮するが如き金融界の波瀾は絶對にないとの建前でこれが實現を期し一般の協力を求めて居り、既に關東軍並に金融合作社においても賛意を表してゐるので本年度内には彩票發行も具体化され、國都完成の輝しい第一歩が踏み出されるものと期待されてゐる

米國政府新に
六萬人の募兵に着手

【ワシントン一日發國通】米國政府は新豫算に基き愈々一日より全國に亘り新兵の募集に着手した、新兵總數は約六萬人で内譯は次の通りである
一、陸軍兵卒　四萬七千人
一、海軍兵卒　一萬一千人
一、海兵團　一千一百人
一、陸軍士官學校學生　六百人
一、海兵團士官　二百五十人
一、海軍第一線士官　一千卅二人

外蒙桑貝子へ
ソ聯側また鐵道敷設

ソ聯側は尙國境兵力の補强工作に努力しつゝあるが、目下鐵道第二聯隊をしてボルシヤカルイムスカヤ間の複線工事を進めつゝあり、七月初旬には完成の豫定である、尙ボルシヤよりクルスタイ間（約二百キロ）には馬車鐵道を完成右を使用してボルシヤ、クルスタイ間軍事新鐵道工事に着手してゐる、右完成後は同線をクルスタイより外蒙桑貝子迄延長の計畫である

抑留中の滿鐵社員
無事解放さる

【滿洲里二日發國通】旅券手續きの不備なる爲數日間タイヒ驛に抑留されてゐた歐洲歸りの滿鐵社員佐藤氏他三名の日本人旅客は二日問題落着し無事國境を通過した

ジヤバ航路
新會社設立要綱

【東京國通】ジヤバ航路新會社設立代表者會議は二日午前九時半遞信大臣官邸に於て床次遞信、大橋次官、四社代表等出席し磯野管船局長より本日迄の經過報告をなし、定款船舶評價額及資本金等につき逐條的に審議を重ね、午後零時半一旦休憩、午餐を共にしたる後、午後一時再開、會社設立に關する要綱を決定して同二時代表者會議を終了し直ちに同省に於て新會社設立準備委員會を開きこれで新會社設立に關する全部の準備を終了した

滿洲國軍艦
定邊・親仁進水式擧行

滿洲國砲艦定邊親仁兩艦の進水式は二日午前十時より哈爾濱滿洲國江防艦隊司令部埠頭に於て擧行されたこれよりさき于芷山軍政部大臣は第一艦定邊の命名書を朗讀し後支綱を切斷し無事進水式を行ひ續いて第二艦親仁の進水も行はれた（寫眞は、江上に雄姿を浮かべた親仁、定邊、式場に臨む于軍政部大臣）

福祉委員制度
創設式次第

福祉委員制度創設式は來る五日午前十一時から記念公會堂で擧行されるが、その順序は左の通り
一、開式の辭　野村社會主事
一、委囑狀交附（武田地事所長から代表者へ）
一、式辭　武田地事所長
一、告辭　滿鐵地方部長（代理多田地方課長）
一、祝辭　大原地委議長、武部司政部長、韓特別市長、滿洲社會事業協會長
一、祝電披露
一、答辭　田中常任幹事
約三十分で閉式、終つて別席で開宴の豫定である

伊賀上野町で
全國博覽會

伊賀文化産業城落成記念全國博覽會が上野町白鳳公園で來る十月十二日から十一月十日まで開會する、趣意書、開設要項、會則、出品規定、館外土地使用規定、出品鑑査規定等は同會事務所へ申込めば郵送される

その日く

□
宋哲元殘留部隊引揚げを濫る重爆彈一つ見舞つて見るのも清涼劑
□
外蒙の無禮關東軍を怒らす、手の燒ける奴じやまあ〳〵氣長に
□
中村、井杉兩烈士慰靈祭を終へたけふ下手眞犯人捕はる、天網恢々……
□
親仁、定邊の二偉容なり滿洲國海軍に一新偉力發揮、我等共に萬歳

人事往來

▲伊藤長次氏（大連貿易商）二日午後來京ヤマトホテル投宿
▲西本大祐氏（鐵路總局員）同
▲坂本龍起氏（外務書記官）同
▲小島外來雄氏（滿鐵社員）同
▲西山亥基氏（東京會社員）同三日午前發ハルビンへ
▲福島眞佐男氏（大連映畫業）同
▲深田盛次氏（名古屋會社員）三日午前來京ヤマトホテル投宿
▲森信夫氏（三菱大連出張所員）二日午後來京名古屋ホテル投宿
▲藤武久男氏（ハルビン工業大學教授）同
▲滅式毅氏（參議府議長）三日午前發奉天へ
▲柴田警部（新京署警務主任）同
▲秋貞奐造氏（京都帝大文學部）二日午後來京國都ホテル投宿
▲中野廳長（熱河省總務廳長）同
▲武田靜雄氏（滿蒙毛織會社）同
▲安藤勝三氏（陸軍大佐）同
▲羽田野平三氏（海邊警察隊警務科長）同午前來京同
▲木村正道氏（滿鐵消費組合）同
▲松浦沖次郎氏（日本汐業）三日午前來京同

女八人感激時代 最後の切札八枚
（合作）
柳　咲子……峯　玲子
大林梅子……若水絹子
源　麗子……夏川靜江
木下双葉……龍田靜子
（挿畫　大附隆史畫）

＝誤解された純情＝　若水絹子作

54 ……卒倒（四）

「しかし、かの女は、」藤田は辭退するやうに言つた。
『でも、ご迷惑ですわ』
『なに、熱河省ならそんなに遠い道でもない、私が送つて行つてあげよう』
から言つて、藤田氏は、獨りで立つことができなければ、抱き起してでも果れさうな親切な様子を見せて、球惠の傍へ歩み寄つてゐた。
『大丈夫ですわ』
と、球惠は、から言つて自分で立上らうとしたが、まだ身體が充分に利かない様子だつた。
『それ、それ。まだしつかりしてゐない。エレベエターの所まで私につかまりなさい』
と、藤田氏は、全で自分の子供でも扱ふやうに親切に、球惠を勞はつて果れた。かうして球惠は、藤田氏に半ば抱かれるやうにして、自動車の中へ乘せられた。
彼女は疲れきつてゐるために遠慮したり辭退をしたりするだけ氣力を失つてゐた。
『私はないから、後へ凭れたはうがよい。こんな時は、ちつとも遠慮なんか要らん』
と、藤田氏からから言はれると、球惠は、もう眞直ぐに立つてゐられないほど、疲れてゐたので、
『ご免下さい……』
と、云つて、左側の隅へ凭れてしまつた。
『成可く靜かにやつて果れ。熱河の中里だよ、飯込橋から直ぐだ……』
藤田氏は、運轉臺との境の硝子戸を細目に開けて、運轉手にから命じてゐた。
自動車は、靜かなエンヂンの音を立てゝ丸ノ内から一ツ橋へ走り出した。球惠は默もすると熱河省行きの二等車の内部の光景が、まざ〳〵と眼の中に浮ばうとするのを、一生懸命に、かき消してゐた。何も考へまい。何も思ふまいと努力してゐた。
『どうですか。幾らか氣分が良くなりましたか？』
車が、明神下から三丁目に近くになつた時、初めて藤田氏が話しかけた。近くに坐つてゐるせゐか藤田氏の顔が、何時もよりも大きく厭やうに感じられたが、しかし、口元にういてゐる微笑は、親切そのものゝを見せてゐるやうに感じられた。
『えゝ、大變……』
『先刻は驚きましたな』
『申譯がございませんでした』
『いや、女の方には、よくあゝした事があるものだ。時に眩暈を起したり、痙攣を起したり……しかし貴女は、この頃ずつと顔色がよくないですな。何か心配ごとでもあるんぢやないんですかね』
『……』
『私には、若い娘さんの心持なんてよく分からんが貴女に何か煩悶のあることだけは察しられる……どうです、ひとつ私に打明けては！』
藤田氏からから云はれて、球惠は、ふと涙ぐみかけたが、それを微な微笑でまぎらせて、云つた。
『何もございませんの……』
『ほう、何もない？、しかし、幾らか何かあるやうにおもへるがなあ。はゝゝ、どんなもんです私でよかつたら相談に乘つて上げてもよいがな』

中村、井杉兩烈士 虐殺の下手人捕はる

滿洲國第三軍管區砲兵隊長 砲兵中校陸鴻鈞（三八）

【奉天國通】滿洲事變の導火線となつた中村大尉、井杉曹長を虐殺した直接下手人が奉天に潜入、滿洲國軍第一軍管區中央訓練處に入處しあることを探知した奉天城內憲兵分隊では六月廿六日同處に於て被嫌疑者原籍安徽省壽縣城內碁盤街內牌三四號、出生地河南省商城內、現在所奉天大南門裡中陽客棧內元所屬東北陸軍屯墾軍第一混成旅第三團第一營長、現所屬滿洲國第三軍管區砲兵隊長砲兵中校陸鴻鈞（三八）を逮捕し嚴重取調べの結果民國二十年（昭和六年）陰曆五月末蘇　公府に於て中村大尉一行四名を虐殺せることを自白、今日までその眞相を知られざりし中村大尉の虐殺事件の全貌が明白となつたんとしたが大尉は「自分は此處で死すとも差支へないが終りに臨んで一言云はせて來れ」とて土地案內の蒙古人、露人の生命乞ひをした後遙かに東方を伏し拜み　天皇陛下萬歲と聲高らかに叫び從容として死に就いた、續いて露人蒙古人を殺害、用意の馬車に四名の死體を積み込み兵營東方約十滿里の東山に運び

燒却

したものである、尙馬四頭も事件の發覺を怖れ兵營北方約三十滿里の北山にて射殺した

陸營長の經歷

【奉天國通】犯人經歷、十歲の時に原籍地の私塾に入り五年修學を終り高等小學四年を卒業後雜貨商を約三年にして廢業、廿四歲邊防軍第三師砲兵第三團第三營に入隊民國九年十二月在天津東北陸軍第七混成旅砲兵營第一連に中士として入隊、十二年第七混成旅中尉に任官、十三年第一回奉直戰後上尉となつて退職、十四年八月直隸軍混成第一旅第一團附少校として勤務、其後軍砲團に轉じて退職、十八年屯墾軍第一混成旅に在職中の參謀長趙振武を賴りに洮南に赴き十八年三月屯墾軍第三團第一營長となり蘇　公府に駐屯、滿洲事變勃發するや馬占山部隊に入り大同元年三月滿洲國軍第三混成旅に改編、同旅第二團附中校となり同十二月第三軍管區砲兵隊長を命ぜられ康德二年三月奉天中央陸軍訓練處に學生として派遣せられ今日に及ぶ

天皇陛下萬歲

從容として死につく

【奉天國通】五月二十三日演習より歸つた關瑞璣屯墾部隊第三團長は報告を聞き陸第一營長と共に團長室に於て

訊問

先づ一行が所持せる護照について中村大尉に護照は君のものかと質問したが大尉は自分のものなることを力說し自分は農業調査中匪賊に襲はれ道を迷ひ此處に來た、何等怪しき者でないことを說明したが關團長は肯んぜず、あくまで日本陸軍の密偵なりと稱し直ちに銃殺準備を部下に命じ同日午後十時過ぎ一同を再び應接室に監禁、廿四日午前零時先づ井杉曹長を引出し銃殺せんとしたが、井杉曹長は大聲をあげて抵抗せんとしたので兵五六名が直ちに引倒し團長自ら頭部に一發を發砲射殺し續いて中村大尉を引出し射殺せ

張學良極力

事件漏洩防止に策動

【奉天國通】中村大尉が屯墾軍に殺害された七月十七、八日奉天長官公署に二名の調査員を派して調査、八月一日第二回調査員派遣調査せしめると共に關團長の來奉を求めた九月四日奉天から憲兵司令陸軍中將陳興亞及司令部附偵緝隊長陸軍小將雷恒成は部下十四五名を連れて蘇　公府に赴き調査した結果屯墾軍の不利なる事明白となつたので直ちに歸奉、學良と密議の結果飽迄證據の湮滅を計る一方日本軍に有耶無耶な報告をなし極力眞相の漏洩を防いでゐたものである

幹部に口留

【奉天國通】關團長は陸第一營長及同軍の幹部を招集し、事件の漏洩を防ぐため諸種の方法を講ずる一方、各關係者に對し左の如き訓示をなした今次第三團軍に於て日本軍人を射殺したる事件に關し若し屯墾軍將校にして外部に洩らしたるものは銃殺すべし

通信演習中 逮捕さる

【奉天國通】民國二十年陰曆五月廿三日（昭和六年六月廿八日）屯墾軍直屬通信排長趙桓は部下三十名を率ゐ兵營西方約二〇〇米の練兵場にて通信演習中午前八時頃兵營西方部落八道崗方面より乘馬二頭と共に南方にゆく一行四名を發見趙排長は部下と共に逮捕一應訊問の後團本部に連行當時步兵少校董平與に報告董少校は直ちに四名を縛り上げたまゝ副官室に監禁した

十七萬圓を投じ

グラウンド大改裝

野球の中心は新京へ移る

新京の野球熱は年々その度を高め本年電業公司の獨立で各チームの對立が激しくなり各チームとも各選手の招致に潜行運動を續けてゐる、明年は大連電々會社が新京に移轉されるのでこれまた、同社が電業公司と同樣獨立を宣し從來の滿洲國、新京倶樂部、電業と更に電々を加へ對立することになるので自然國都の野球熱を高めることになり野球の中心は大連、奉天から新京へ移ることになるが、現在新京には公認グランドは現在の滿鐵西公園のみで、これとても十年昔に設けられたグランドで內地各都市のグランドから見れば實に微々たるもので國都のグランドとしては當然改裝せねばならないので新京野球倶樂部幹部協議の結果これが改裝に當るべく新京地方事務所地方係から改裝申請を本社に提出した同提出による總工費は十七萬圓で左翼スタンドを鐵筋コンクリートとしその下には選手控室、賣店、湯呑室等を設けることになる、完成すれば全滿一は云ふまでもなく神宮球場にも劣らないものである

防護團基金

一般から募集

割當その他決まる

新京附屬地防護團では既報の通り二日午後、地方事務所內で幹部會議を開き、基金募集並に防空獻金について協議したが、その結果聯合防護團基金として五萬圓、また防空基金として二十萬圓計二十五萬圓を附屬地および特別市がそれぞれ約半額づゝを負擔して募集することに決定、附屬地では銀行會社が公費の五期分二〇〇圓、演習費二、五〇〇圓、宣傳費八二〇圓、雜費三〇圓で殘額は本部並に各分團の基金に宛てるはずである

レコード 發賣禁止

新歌謠レコードの續出に中には風俗を紊し公安を害するものが尠くないが左記レコードは公安を害するものとして新京附屬地及び總領事館管內に於いて發賣頒布を禁止された（一）兵隊萬歲營庭の卷―吹込者勝昌介宮古次郎ポリドールレコード四二〇七（二）馬賊の合唱―作詞者王平作曲者田村茂吹込者金龍煥ポリドールレコード一九二〇二―Ａ

溝谷團長以下あす來京する

午後二時二十分着で

（本文判読困難）

外山本部隊長

今夕五時卅分入京

在滿交代部隊として勇躍來滿した滿洲派遣本部隊長外山中將はいよいよけふ三日午後五時三十分一般官民多數の歡迎裡に入京の豫定である

脇部隊來京

（本文判読困難）の豫定である

商船綠丸千山丸と衝突

內海で沈沒す

【下津井無電三日發國通】大阪商船別府航路遊覽船綠丸（一、七二四噸）は神戶から別府へ向ふ途中三日午前一時瀨戶內海小豆島地藏岬附近で濃霧の爲大連汽船千山丸（二七七五噸）と衝突し綠丸は舷側を横腹をやられ僅か三分にしてその場に沈沒した、千山丸並に附近にあつた船舶は相協力して直に必死の救助作業を行ひ綠丸船員乘客二百四十三名中午前七時迄に救助されたもの百四十七名で（中二名死亡、一名重傷）外に既に發見された死體八、行方不明は事務長以下八十數名である、尙千山丸は船首を破損したのみで無事であつた

救助者百四十七名

【大阪國通】大阪商船會社取調べによれば綠丸船客は百六十八名、船員六十一名合計二百二十九名である、只今までに救助されたもの百四十七名發見死體十一で殘り七十一名が行衛不明となつてゐる

收容死體十一

【神戶國通】遭難後判明したところによれば午前七時過ぎまでに收容した死體は十一個に達し內船員六、船客五で船客死體のうちには婦人三名生後十ヶ月の嬰兒一名がふくまれてゐる

宮司廚長 遭難狀況を語る

【坂出國通】沈沒後現場より發動汽船で讚岐の坂出港に救助された綠丸の宮司廚長は遭難狀況に關し昂奮しながら左の如く語つた

二日夜來低氣壓圈內に入り非常に難航を續けて來たが地藏岬に差懸つた際突如非常な衝擊を感じたが間もなく物凄い勢で浸水し三分間で船體は海中に沒し全く瞬間の出來事なので無我夢中で船客の阿鼻叫喚すら起る閑もなかつた、私は海に飛込むと狂氣の様にたゞ泳ぎました、現場に千山丸の外折柄航行中の山陽汽船愛媛丸も救助作業に當つて居ました

ますます募る 新京の赤痢禍

三日午前で累計百三十六名

新京附屬地內三日午前中の赤痢新患者は

▲添田美礎子さん（四）、曙町一丁目天野某の二名で累計八十名總領事館署管內は寬城子受信所職原洋一郎さん（四）豐樂路七〇一石井春千代氏（二四）寬城子新安街堀井路子さん（二五）大經路八十三山田繁起氏（二三）五馬路十二號交通タクシー崔維花氏（二七）西三馬路二十五津丸貞一さん（六）の六名で累計五十六名兩署管內合計患者數は百三十六名である此の外領警管內にはチブス患者が南嶺電信隊官舍丸橋フヂエさん（二三）一名出たがこれから酷暑に向ひチブス患者も相當出るものと見られてゐる、なほ赤痢の原因については酷暑のため生水を飲み過ぎたり生果を過食したものが最も多いやうである

ステツキ泥棒

二日午後八時五十分頃新京特別市

五日から開演する猿家一行の大歌舞伎、初日に演る盛綱首實檢、小四郎を演る菫丸といふ子役がとても巧くて觀客を泣かせるさうだ▲新京の御婦人連入場する時は塗り直しの白粉とハンカチーフを澤山用意せずばなるまい▲こないだ帝都キネマで姉が身を賣つて弟に學資を貢ぎ成功させたといふ譯映畫に、どこかの一本になつたばかりらしい妓が身につまされたか▲始めは啼泣次が啼泣、その次が號泣、あたりをびつくりさせたが▲パッと電燈がともつたらきまり惡さうに斑な剝げた白粉を洗ひに行つた▲この妓なんか又泣くんだらう

天氣と氣溫

明日の天氣　南寄風曇勝雨模樣

日の出	午前四時一分
日の入	午後七時二十五分
月の出	午前九時十二分
月の入	午後八時三十七分

けふの氣溫　最高三十一度六　最低十六度八

街の日記

青山學院傳導隊 五日公演

東京青山學院神學部傳導隊は夏季休暇を利用して滿洲各地見學並に傳導のため渡滿の途にあるが五日東京同日午後七時半より市內記念公會堂に於て講演と音樂映畫の夕を催すことになつた映畫は青い鳥他數種、講演は米國ユニオン大學出身ゲリー博士外數氏が演壇に起つことになつてゐる、因に當日は入場料無料多數の來場を希望してゐる

新京鐵路局 吉林へ移轉

新京鐵路局は豫定の如く吉林に移轉する事となり吉林の新廳舍の手入れ　局員の宿舍の割當て等着々と準備を進めてゐるが、一段落ついたので愈々八月初旬より移轉を開始する事に決定した

食料品商組合 發會式擧行

新京食料品商組合の結成準備中の處規約草案等出來上つたので四日午後六時から公會堂で組合會發會式を擧行して同業者の親睦連絡業務の研究等

輸入組合移轉

滿洲國官吏消費組合の出現以來商店の合理化運動に沒頭してゐる新京輸入組合では現在の事務所が借家で手狹な爲新に舊新京日報社屋を借受けこれに增築移轉する事となつたが、大体十月頃實現する筈で移轉の上は更に人員を增加して全滿商店合理化運動の中軸となる筈である

けふの銀相場

國幣對金票	一〇四・八〇
鈔票對金票	一三六・四〇
國幣對鈔票	八〇・一〇
現大洋對鈔票	一三三・〇〇

個人は同二期分の割で振當て各區長の手で大体本年中に纒めることゝなつた、なほ防護團基金は本年度經費として人件費一、五三〇圓、物件費六八七〇圓、公傷見舞金

冷麵店へ侵入

三日午前四時頃市內梅ヶ枝町四丁目二十番地朝鮮冷麵店金永德方へ何者か侵入し家人の就寢中居室內にあつた手提金庫を裏庭に持ち出し在金百九圓を竊取逃走屆出に依り新京署では目下犯人捜査中

留守宅へ侵入

新京特別市北安路市營住宅十六號元木政吉氏留守宅に二日午前七時から午後五時二十五分までの間に何者か忍び込み洋服類時價三百二十圓を竊取した

×

新京特別市崇智胡同百六番地片井元永氏留守宅の表戶施錠を合鍵をもつて開きフロックコート燕尾服其他洋服類現金等三百四十九圓を竊取され領警署に屆け出た

興安大路一〇〇四陸軍代用官舍宮下經營事務所員森莊一氏（四〇）が吉野町二丁目十六番地武富卯八郎氏方で買物中擧動不審の支那人を發見し聲をかけると矢庭に逃走を企てたのでそれを追跡吉野町二丁目二十番地路上で取り押へ調べて見ると時價三圓八十錢のステッキ一本竊取してゐたので直ちに警察へつき出した、此者は本籍山東省生れ新京鐵道北大連線業萬華と稱してゐるが引續き取調べ中

久留米市民 糧食難より救はる

【門司國通】水禍に見舞はれ食糧缺乏の窮地に追込まれた久留米市民救濟の爲農林省門司米穀事務所では本省の指令に依り二日取敢へず久留米支部倉庫に保管中の政府米二千石を久留米市當局に引渡す事となつた、尙今後事態に應じ第二、第三の拂下げをする事となつたので久留米市の米の脅威は完全に解消された

観劇の手引(二)

羽左上演狂言の漫談的な紹介

▽勧進帳(二)△

江戸浄瑠璃の淡艶さと異つて長唄本来の壮麗なそして荘重さが客席に迫つて来ます、義経主従が舞台へかゝると富樫が「のう〳〵客僧これは關にて候」で初めて舞台の中心に弁慶と富樫が對立します、弁慶の袖の短い水衣、能衣裳そつくりの大口に小さな兜巾に對して富樫は大袖の素袍に長袴それに大きな烏帽子といふ素晴らしい舞台美を構成します、それから勧進帳の讀み上げになつて、二人の詰め合ひそれから問答となります「もとより勧進帳のあらばこそ」で弁慶が正面で巻物を展る、富樫がじり〳〵と寄つて覗込む、覗かれたと思つた弁慶はハツトして斜に勧進帳を庇つて富樫を睨むと富樫も身構へる瞬間の急迫した、キマリは如何にも印象的な場面です

富樫の疑りが霽れて關を通らうとすると、富樫が強力姿の義經に眼を留めて「いかにそれなる強力」と呼び留めになつて、平靜な状景が

急轉し 又第二段の波のうねりにぶつつかります、散々に打擲が弁慶の立派な仕所です「皆山伏は打ち刀抜きつれて」で双方詰合ひになつて、劇的起伏に興味を喫ります、それから「遂に泣かぬ弁慶も」の立唄の聴かせ處で、しんみりした舞台になります「判官御手を」で義経役者の位を見せますが、こゝで右の手を伸ばすところが、一見なんでもなささうに見えてこの恰好がなかなかつき憎いものと云はれてゐます

「鎧に添ひし」で弁慶の所作になります、有名な延年の舞から急拍子に「虎の尾を踏み」で終曲になつて幕外の片手六法になります

この飛六法は飛去りの鳴物で、左に金剛杖を抱へ、右の片手六法を振込んで段々間を早め、二足宛飛んで這入るのですが、強い勢なので揚幕に人がゐて抱へなければ留まらない位ゐです、九代目團十郎がこの弁慶は始終息のつけない大役だと云つてゐたと云ふことですが、これは弁慶に限らずこの登場者は、皆緊張した役ばかりですし、狂言自体に自然と供はつた重みの爲めに皆

寸時の 油断も出来ないのであります、

節時は四世杵屋六三郎で、これも三味線のあらゆる手を使つて、非常な傑作であつた爲め、激しい勢で流行し遂に長唄の王座を占めるに至つて「勧進帳」は劇場から更に一般の家庭にまで染込んで行つたのでした

併し、河原崎座での初演は七代目の苦心にも拘らず、華美な舞踊のみ眼に馴れてゐた當時の江戸の人達には如何にも淡過ぎる傾きがあつたので寧ろ興行的には失敗の成績であつたのを、今日歌舞伎の珠寶「勧進帳」としたのは、全く九代目團十郎の力でした、九代目が弁慶を勤めたのは、安政六年七月に市村座が初役で當時二十二才の時でした、以來十六回も演じ、羽左衛門も大正年度に於いても既に四回も演じ、其の後ます〳〵、弁慶役者としての尊ぶべき足跡を残してゐます

歌舞伎十八番といふのは、劇界の名門七代目市川團十郎が初代目二代目の創作が完成に依る市川家代々の藝を集めたもので「勧進帳」だけは

この時 前述のやうにして出来たもので之れを加へて十八種としたものです、大部分が「荒事」といふ荒唐無稽なものですが『勧進帳』だけは松羽目物として特異な存在であります

▽清水一角△

これは河竹黙阿彌の作で明治六年十一月に東京村山座に上演の「忠臣いろは實記」の一幕で、五代目菊五郎の初演です、一角は吉良上野介に仕へた中小姓です、中小姓は三兩一人扶持で俗に三ピン侍といふ言葉は三兩一人扶持から出たのです、芝居では上杉家からの依頼で吉良の附人となつて討入の當日大雪に方々飲み廻り牧山家へ行つて今夜のやうな時を注意しろと罵つて家へ帰つたら姉のおきみに意見され寝入つた處が山鹿流の太鼓が鳴るので義士の中へ斬り込んでゆくといふのですが

一角は本當は一學といふ名です、吉良家の領地三河國宮迫村の百姓の家に生れたのでした、宮迫村は今では横須賀村と合併されましたが、現在でも一角の兄の家が連綿と續いてゐます、上野介は貞享三年(二百五十三年前)嗣子三郎が死んでの寂しさから度々領地へ歸つた時、その陣屋に撃劍の稽古に來た一角が上野介の眼に留り、元祿五年十五歳の時に

吉良家 に奉公したのでした、元祿十五年赤穂義士の討入の時は二十五歳になるわけです、これは前述の兄の家に傳はる話に據つたものです、討入に防戦した吉良方の討死したのは十一人、負傷者は二十余人ありましたが、一角の武士らしい働きは見事なものであつたらしい、と云ふのも子供のときからの家來だつた爲めでせう、現在三河の蒲郡附近の圓融寺に一角の碑がありますが、附近の人は伴内さんの御墓と云ひ、一角の兄の家を伴内さんの家と云つてゐます伴内と一角の關係も調べたら面白いものと思ひます、昭和六年一月歌舞伎座で羽左衛門が「夕霧伊左衛門」で伊左衛門を演じ次の幕でこの一角を演じて色つぽい水々した役の後に颯爽とした一角の姿は、好劇家驚異の的となりました

ラヂオ

四日(木曜) 新京

午前之部

五、五五 獨立祭日米國際放送 國内放送 (東京)
六、〇〇 アメリカより 管絃樂 NBO管絃樂團 「アメリカ」現代篇未來篇 アーネストブロツク作曲
六、三〇 國内放送 (東京)
六、三一 中等滿語講座(奉天) 講師 秩父固太郎
七、〇〇 中等日語講座(奉天) 講師 近藤喜助
七、二〇 全滿天氣豫報(大連)
七、二二 朝の音樂 (大連)
八、三〇 經濟市況 (東京)
九、四〇 經濟市況 (大連)
九、五五 獨立祭日米國際放送 國内放送 (東京)
一〇、〇〇 日本より
一、長唄 京鹿子娘道成寺拔萃 杵屋佐吉編曲 唄 杵屋勝五郎 外二名 三味線 杵屋佐吉 外三名 其の他囃子連中
二、歌謡曲 唄 勝太郎 三味線 千代菊 日本ビクター管絃樂園 日本ビクター合唱團 (イ)島の娘 長田幹彦作詞 佐々木俊一作曲 (ロ)鴨緑江節 (ハ)アメリカ音頭 西條八十作詞 中山晋平作曲
一〇、三〇 國内放送(東京)
一〇、四〇 經濟市況(東京)
一〇、五九 時報(東京)
一一、〇一 經濟市況(東京、及大連)
一一、四〇 ニュース(東京)

午後之部

〇、〇一 經濟市況(大連、引續新京)
〇、二〇 ニュース(滿語)
〇、三〇 建國體操(滿語)
〇、五〇 ニュース
二、〇〇 經濟市況(大連) 引續き 日用品値段(滿語)
二、二〇 婦人講座 婦人職責(第三講)田麗氷
二、四〇 演藝レコード(滿語)
二、五〇 經濟市況(東京)
三、〇〇 ニュース(東京)
三、三〇 經濟市況(大連、引續新京)
三、五〇 ニュース
四、三〇 ニュース(鮮語)
四、四〇 演藝(鮮語)
四、五〇 ニュース(英語)
五、〇〇 子供の時間(奉天) お話 目を大切にしませう 滿洲醫大 佐々木統一郎
五、二五 氣象通報、番組豫告
六、〇〇 ニュース(東京)
六、二〇 政府公報(滿語)
六、三〇 講座「滿洲帝國産業之現況」第四講 關於我國之鑛業 實業部鑛務司 技士 段實
七、〇〇 狂言と狂言謡 一、狂言 昆布賣 シテ 昆布賣 多々良外茂三 アト 大名 和田喜太郎 二、狂言謡 (イ)七つ子 多々良彦二 (ロ)宇治の晒 和田喜太郎 (ハ)柳の下 多田良外茂三
七、三〇 和洋合奏 ネオンの下 (東京) 日活オーケストラ 指揮 小畑錦浪
七、五〇 義太夫 艶姿女舞衣(酒屋の段)(大阪) (彈語り) 竹本小仙
八、三〇 時報ニュース(東京) 引續き ニュース
八、四五 ニュース、經濟市況 氣象通報、番組豫告(滿語)
九、〇〇 劇 戯劇研究社票友
一、〇〇 北滿の時間 (哈爾濱)(露語) 一、講演 目には目、歯には歯 ムロムツエフ 二、レコード 三、ニュース

居住消息

▲渡邊岩作氏(山梨縣)旅順から桔梗町一丁目二番地へ
▲阿部熊太郎氏(北海道)室町四丁目四番地三井物産へ
▲藤下忠藏氏(滋賀縣)永樂町三丁目十六番地へ
▲種橋幸男氏(愛媛縣)奉天から大和通七十一番地進藤方へ
▲内山常吉氏(新潟縣)三笠町四丁目三番地へ
▲不島治雄氏(石川縣)東一條通十七番地藤井方へ
▲佐藤清藏氏(大分縣)大連から永樂町一丁目五番地へ
▲山本傳氏(宮崎縣)同
▲中澤熊平氏(長崎縣)祝町三丁目十一番地へ
▲官腰宮松氏(北海道)興安大路九番地へ

轉居

▲伊藤金七氏北安路から吉野町一丁目十三番地松本方へ
▲佐藤一男氏同
▲青瀬作義氏長慶街から曙町一丁目十三番地青瀬方へ
▲本村善二氏吉野町から永樂町三丁目十六番地へ
▲稲葉省也氏關東軍から同
▲手塚佐太郎氏興亜胡同から同
▲平丑吉氏曙町から尾上町一丁目八番地へ
▲羅永元彌氏室町から羽衣町二丁目一ノ二柴屋方へ

出生

▲佐藤龜氏(曙町二丁目十四番地)長女康子さん二十六日出生

死亡

▲吉森政嘉氏(東二條通五十番地)女貞子さん一日午前二時三十分死亡
▲梶外次郎さん(錦町二丁目七番地早川方)一日午後五時十分死亡

七月四日 木曜 辛巳 先負 閉 斗宿 舊六月四日

●一白の人 他人の言を信じ過ぎて意外の不利に陥る日 辛と壬と癸が吉
●二黒の人 萬事志と反する日 爭論訴訟注意普請旅行凶 丙と丁と壬が吉
●三碧の人 辛抱すればするほど效の現はるゝ日 婚儀吉 乙と辰と庚が吉
●四緑の人 心と口とは一致せず誘惑に乗らぬ注意肝要 辰と庚と辛が吉
●五黄の人 我意のみを通さんとすれば出費多かるべし 乙と未と壬が吉
●六白の人 最初の勞苦も瞬時に過ぎず終を全ふする日 甲と乙と壬が吉
●七赤の人 才能に誇らず時宜に應じて進退すれば有効 乙と丙と丁が吉
●八白の人 外見は吉なれど迷ひのために利得薄らぐ日 甲と丁と壬が吉
●九紫の人 意志の薄弱なるは小事と雖も失敗を見る日 丙と丁と戊が吉

撫順セメント 愈よ市場進出

價格は一袋一圓八十錢位か

撫順炭礦と中央試驗所との二ヶ年に亙る共同研究に依つて完成し、專賣特許を受けて土建界に福音を傳へた、高級ポルトランドセメントは愈よ工場を竣工機械の据付けを完了し、去る六月二十より試運轉を行ふた成績頗る良好愈よ新製品が市場にデビューすることになつた

同工場年産額は十萬廰、撫順セメント會社の發賣である、價格は目下不順であるが地元の奉天では一袋一圓七十錢と目されてゐるが新京では一圓八十錢位ではないかとも云はれてゐる

る爲收穫の上に大した影響はあるまいと思はれる野菜などは全滅してゐる

滿洲煙草吉林大路工場工事 年内竣工

滿洲煙草會社吉林大路工場新築工事は大倉土木と特命契約なし既に地均し工事中であるコ形平家建七千三百十八平方米であるが目下設計變更中で七千八百平方米位になる模樣であり本月十五日頃正式契約をなす筈である

同工事は年内竣工の豫定であるから機械の据付けは結氷期中に行ひ結局操業は來年三月末か四月初旬頃とならう、右工事は第一期工事で第二、三期の工事を起すことになつて居る、なほ事務所及び社宅の新築工事は來月に入つて矢張り大倉土木組と特命契約がなされることになつてゐる

下半期金融市場豫想 起債市場活況を呈せん

【東京國通】平穩期明けの下半期金融市場は突發的異變起らぬ限り今後の大勢は低金利的傾向を帶びつゝ依然緩慢裡に推移するものと觀られ、上半期に於て意外の不振を示した起債市場も不振の域を脱し活況を呈する模樣である、而して此情勢を受け一日早くも大物として大阪市債三千二百萬圓の借替發行を觀てゐる

輸出綿糸布漸減

【大阪國通】輸出綿糸布同業會ではアメリカ綿織物團体の日本綿布排擊運動緩和の爲紡聯と提携して對米綿糸輸出協調會を組織し輸出に自制を爲しつゝあつたが、本年一月六千五十九チヤードなるに比し一月以降漸次減少六月は千四百チヤードとなり激減、今後暫く自制を繼續し情勢を見るに決定した

新京に於ける 六月分小賣物價速報

＝關東局文書課＝

新京に於ける昭和十年六月分の小賣物價を同月十五日現在に依り調査するに其の概要次の如し

一、騰落割合（重要品目三十六種に付算出）
前月に比し一厘下落
前年同月に比し三分一厘騰貴
昭和五年一月に比し指數一〇一、九即ち一分九厘騰貴
昭和六年十一月に比し指數一三七、七即ち三割七分七厘騰貴
尙類別に依る指數を示せば次の如し

	前月を100とす	前年同月を100とす	昭和五年一月を100とす	昭和六年十一月を100とす
食料品（十種）	九九、〇	一〇五、〇	一〇六、〇	一六一、一
調味料（九種）	一〇〇、〇	一〇五、二	九〇、七	一三〇、九
飲料及嗜好品（八種）	一〇二、七	一〇三、四	一一三、〇	一二五、八
衣料品（七種）	九九、二	一〇一、三	一〇三、三	一四七、〇
燃料（二種）	一〇〇、〇	九四、一	九三、一	一三〇、二
總平均（卅六種）	九九、九	一〇三、一	一〇一、九	一三七、七

二、騰落品目（調査品目六十種中前月に比し騰落したるものを揭ぐ）

騰貴五種
馬鈴薯（一六割六分七厘）
牛乳（一割四分三厘）
麥粉（一割二分五厘）干瓢（二分二厘）
（一割）白米、無檢査一等

下落三種
鷄卵（二割一分一厘）煙草ウエストミンスター（五分六厘）
モスリン（五分六厘）

保合五十二種

農相閣議で 農村被害狀況報告

【東京國通】西日本一帶に於ける今次の大水害の被害に關し山崎農相は二日の閣議で左の如く報告した

浸水耕地面積十四萬四千三百六十五町步

內譯
△九州　九〇、五七二町步
この內主なるもの
福岡　五三、〇〇〇
熊本　一九、〇〇〇
△近畿地方　三三、二三町步
この內主なるもの
京都府　七、〇〇〇
大阪府　七、五〇〇
△中國地方　一四、六〇五
內主なるもの
山口縣　八、〇〇〇
廣島縣　六、〇〇〇
△四國地方　九、一六〇町步
內主なるもの
高知縣　四、〇〇〇
愛媛縣　四、〇〇〇
岐阜縣他一縣　四、八五六

浸水耕地面積中九州を除く各地方を通じ耕地の埋沒流失せるもの二千二百十一町步であるが、九州方面よりの報告が來れば埋沒流失耕地は五千町步を突破する見込みである山崩れ、林土決潰の程度は目下調査中で明確に判明しないが西日本一帶の山林地帶は相當被害甚大の見込みである、農產物に於ては米は田植期であ

ホロンバイル地方 產業の全貌（下）

―滿洲國將來の寶庫―

商業

ホロンバイルはロシヤ商人と支那商人との商業競爭地となつてゐる支那は最初ロシヤ商人に輸入稅を課して活動を抑壓してゐた、一九一二年支那勢力が蒙古人に驅逐せらるゝに及びロシヤ商品が進出して來たが革命前後のロシヤの動搖によりロシヤの勢力が東方に減退せる期間に支那が再び頭を擡げ優位を奪取した然し

ロシヤの商人はその間蒙古人の嗜好及び需要を知悉し或程度までの商業上の地盤を確保することが出來た

ホロンバイル地方の主要都市に於ける最近の商店數及び商業種別を示せば次の如くである

	滿洲里	ジャライノール	ハイラル
穀類商	五	二	五
酒類食料雜貨商	一九五	三〇	一〇一
百貨商	一二	一	[illegible]
織物小間物商	九	一	一四
履物商	四	―	一
書籍文具商	六	―	一
藥種商	一〇	二	七
原料及毛皮商	一六	一	六
家畜及肉商	二二	六	二〇
銀行兩替質商	二三	―	二六
食堂料理店旅館	六〇	一〇	三〇
その他	一〇〇	一〇	一四七

ホロンバイルに供給される商品は東方即ちハルビン及びチチハル方面と西部即ち露領方面より輸入されるが東方より輸入される商品の種別および數量は次の如くである（一九三六年調査）

食料品	一八、九六〇噸
飼料	九、一九三
燃料	五六八
建築材料	二五九
その他	二、二八九
計	三一、二六九

ホロンバイルよりの輸出は主として東方に向けられるがその主なる輸出品は次の如くである（一九二六年調査）

食料品	六、三五五噸
飼料	一七、五五四
燃料	一五、一二七
建築材料	一、九九四
その他	[illegible]
計	四一、〇三二

輸出入品の大部分を占めるものは食料品でその種別は輸入品は穀類が大部分を占め次に茶、砂糖類輸出品は魚類次に肉類である

大同大街の大建築 計畫續々なる

輪奐の美を競ふて林立せん

新京の大同大街は將來東京の丸の內としての銀行會社街となるのであるが、その大同大街の入口に關東軍、同憲兵隊司令部の兩廳舍と大同自治會館と近く着工する大興ビルがクロス路を飾り北安路の角には既に康德會館がありその隣接地より農樂路角に至る間は三中井百貨店の第二期工事が是又近く淸水組で着手する、更に飛んで東拓ビルの新築計畫あり中銀總行の新築等大建築物が夫々輪奐の美を競ふて林立することになつたが滿鐵、鮮銀、東洋綿花その他も今明年中には實行に移ることになつてゐるので玆數年を出ずして大同大街の兩側の建築は完成するのであらう

榊谷土建協會長 新京分會員と懇談

榊谷滿洲土建協會長は哈爾賓支部の工事座談會に出席し歸連の途新京に下車したので二日午後一時より八島通り土建協會樓上で新京分會員と會食を伴にし種々懇談した

土建ニユース

龍井局宅新築工事
落札 [illegible] 京城土木
三三、四五〇、〇〇 東亞土木
三三、八〇〇、〇〇 鹿島組
三二、九七〇、〇〇 三田組
三四、七六〇、〇〇 大倉土木

新站局宅給水工事
落札 一、三三〇、〇〇 鈴木組
一、三四八、〇〇 長谷川工務所

京圖線二三九K八〇〇M附近澗溝浚渫工事
落札 一、九五〇、〇〇 森本組
二三九、七四 井上組
三五八、〇〇 草場組
五二五、〇〇 東興公司
五七〇、六〇 森本組

警告工事
敦化站段給水並に撤去工事
京圖線朝陽驛旅客給水柱及灰口新設工事

決定工事
二道江站內野積場附近川付替其他工事
落札 [illegible] 井上組
一、一二七、八〇 森本組
一、一七〇、〇〇 草場組
一、九九〇、〇〇 東興公司

黃泥河驛木材積込線及木材積込ホーム增設工事
落札 四、三八〇、〇〇 田中組
四、四五〇、〇〇 京城阿川組

盤石驛木造貨物擁壁新築工事
落札 四、七五〇、〇〇 島川組
六、四五〇、〇〇 東興公司
六、七〇〇、〇〇 岡組
七五〇、〇〇 今井組
八六九、〇〇 京城阿川組
復興公司

新站市街道路修築其他工事
示談 [illegible] 長谷川阪本組

京圖線明月溝驛旅客給水柱及灰口新設工事
右三件共期日七月四日午前九時入札

わが政府當局では退職積立金法案要綱を作つたが、これに對して先日關東產業團体聯合會で撤回要求の決議をしたものである同會が上述法案を不當だとする理由の中には、我々から見て注意すべきものがある、曰く「退職手當は情誼に基く給與で之を法定義務として强制するは不可」今時情誼など〻言ふことを持ち出すのは厚かましい「年々巨額の積立金を產業圈外に死藏せしむる」そんなことはない、いくらでも活用出來る―「茂り立つ樹は太陽を遮りて」

商況欄

（七月三日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊	三一片〇〇
同遠限	三一片四分一
紐育銀塊	六九仙二分一
孟買銀塊	七三留比二分一
スチール株	三三弗四分一
アナコンダ株	一四弗八分三
米英爲替	四弗九四仙二分一
米日爲替	二九弗〇九仙
米支爲替	三九弗五〇仙
英日爲替	一志二片八分一
英支爲替	一志七片二分一
英米爲替	四弗九四仙〇〇
印日爲替	七八留比四分一

▲米棉

現物	一二仙三五
七月限	一二仙〇一
十月限	一一仙六九
十二月限	一一仙六八
一月限	一一仙六九
三月限	一一仙七一
五月限	一一仙七五

▲印棉

ブローチ	二三一留比
オームラ	二〇九留比
ベンゴール	一四三留比

▲市俄古小麥

七月限	八六仙八分三
九月限	八七仙四分一
十二月限	八九仙八分一

▲カルカッタ麻袋

青筋	二七留比四分三
綠筋	二五留比四分一

金銀市況

●上海標金　本寄 [illegible]　步 [illegible]

●大連金鈔票
現物　寄付 [illegible]　引 [illegible]
七月十三日限 [illegible]　七月廿八日限 [illegible]

●大連鈔票銀大洋　現物 [illegible]
●奉天國幣金票　現物 [illegible]　七月十三日限 [illegible]
●奉天國幣鈔票　現物 [illegible]　七月十三日限 [illegible]
●哈爾濱國幣金票　現物 [illegible]　七月十二日限 [illegible]　七月廿七日限 [illegible]
●安東國幣金票　現物 [illegible]　七月十二日限 [illegible]　七月廿七日限 [illegible]

爲替相場

▲上海爲替　▲日本向　第一回 一三五、七五〇　第二回 一三五、二五〇　第三回 一三六、〇〇〇
▲倫敦向　第一回 [illegible]　第二回 [illegible]　第三回 [illegible]　第四回 [illegible]
▲紐育向　第一回 [illegible]　第二回 [illegible]　第三回 [illegible]

▲大連爲替　▲上海向 [illegible]　▲臺灣 [illegible]
▲阪神日米爲替　第一回 賣買 二九弗八分一〇〇
▲阪神日英爲替　第一回 賣買 一志二片三分五三

株式相場

▲大阪株式（短期）　大新、鐘新、東新、日產 [illegible]
▲大連株式（短期）　五品、豆新、鈔新、東新、鐘新、日產、滿鐵新、二新 [illegible]
▲奉天株式（短期） [illegible]

新京取引所市況

（七月三日前場）

●大豆　現物（一石値段）定期（混合百斤値段）　寄　引　出來高　[illegible]
●高粱 [illegible]
●鈔票對金票　●國幣對鈔票　●國幣對金票 [illegible]

特產市況

●大連大豆　●同 豆粕　●同 豆油　●哈爾濱大豆　●同 小麥 [illegible]

商品市況

▲大阪綿糸 [illegible]
▲大阪棉花 [illegible]
▲大阪人絹 [illegible]
▲神戶豆粕 [illegible]

大同九年十二月十四日　第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

夕朝刊共十二頁

紛糾する〝新生〟不敬事件

唐外交部次長黨部へ　我が態度を報告

三日の黨首腦部會議にて　同對策につき協議

【上海三日發國通】雜誌「新生」の不敬記事掲載事件に就き有吉大使より同事件に關する日本側の解釋並に之が解決に對する具体策及重大決意の説明を受けた外交部次長唐有壬氏は大使官邸辭去後直ちに黄郛氏をその自邸に訪問、續いて病院に汪精衛氏を訪問し、日本側の態度を報告して對策に就き協議したが、午後十一時當地より南京に向つた唐有壬氏は三日朝南京着、直ちに陳立夫氏以下在京中央黨部首腦部に對し事態詳細報告の上日本側の申出に就て協議する筈、尚有吉大使の南京行きは汪氏の病氣入院の爲め一時延期した

日本政府の訓令内容　「責任は當然黨首腦部へ」

【東京國通】上海で發行される國民黨機關雜誌「新生」の日本皇室に對する不敬事件に關し有吉駐支大使は三日上海發南京に赴き南京政府當局に對し「新生」不敬事件の善後措置に關し嚴重抗議を提出する筈であるが今回の事件は國民黨が「新生」の發行に關し檢閲を履行した事實が判明してゐるのでこれが不敬記事に對する責任の追及は當然國民黨首腦部に及ぶものであり嚴秘に附されてゐる訓令の内容として指摘されるものは左の如く諒解される

一、不敬事件に對する國民黨首腦部の正式陳謝

一、新生の廢刊

一、新生の責任者並びに當該記事執筆者の處罪

一、將來に對する南京政府の保證

日本政府としては日支親善を全的に支持しつゝありと確信される國民黨機關誌「新生」に今回の如き不敬記事の記載されたる事實を衷心遺憾として國民黨の反省、謝罪はあくまでこれを要求するものである

上海居留民團は　當局に信頼解決を待つ

【上海三日發國通】雜誌「新生」の不敬記事々件に就て本事件を惹起せる直接責任者たる國民黨部に對する日本人一般の空氣は日と共に急速に硬化しつゝあり、居留民大會を開催して三萬在留同胞の意思を表明すべしとの聲も昂まるに至つた、仍つて居留民團では二日午後六時より居留民團會議室に緊急參事會を開き慎重協議を重ねた結果、居留民團としては一應當局の嚴重なる交渉に信頼して滿足なる解決を待つと言ふに意見一致した

土肥原少將　昨夜夜行で新京へ

【奉天國通】北支に於ける察哈爾問題を解決して歸滿の土肥原少將は三日午後一時四十七分着列車で大連より歸任した、少將は事件解決に關する報告の爲め三日午後十一時十分發列車で新京へ行く筈であるが、驛頭に於て

萬事うまく行つた、北支の今後は樂觀していゝだらう詳しくは大連で話した

と直ちに特務機關に入つた

對日二重政策是正に　重要進言の模樣

蔣駐日大使の歸國注目さる

【東京國通】蔣作賓大使は歸國を前に過般來日本政府要人と數次會見し殊に廣田外相と日支關係改善に關し懇談を遂げたので歸國後南京政府に重大進言するものとして注目されるが左の如く對日二重政策是正の重大進言をするものと見らる

一、日本軍部方面はじめ關係當局は北支、察哈爾問題の根源は南京政府の排日態度にありとして居るので政府にして日支親善關係を望むならばこの機會に排日抗日取締りに誠意を示されるを希望する

一、南京政府の今後の對策は親日策をとるべく日本の輿論を刺戟するは愼しむべきだ

一、日支經濟提携に關し日本官民はその具體化の速やかなるを希望し居るので支那側も懸案解決の手初めとして債務整理、無電連絡關税問題、水先權問題に就き交渉開始が望ましい

宋哲元軍の撤退を　嚴重監視中

【天津三日發國通】日本の要求に從つて宋哲元軍は長城線以南に撤退することゝなつたがなほ一部は便衣隊となり獨石口附近に潜在してゐるに鑑み日本軍は嚴重監視を續けてゐる支那側がなほかくの如き誠意なき態度を繼續するに於ては有效適切と信ずる膺懲手段を採るも責任は支那側にありと軍部は頗る激昂してゐる

第三艦隊旗艦磐手　出港を延期

【上海三日發國通】第三艦隊旗艦磐手は四日出港北支巡航の豫定であつたが「新生」の不敬事件重大化し如何なる發展をみるやも圖られぬ狀態となつたので豫定を變更して事件の見透しのつくまでは出港を延期することゝなつた

外務省米洲局　坂本課長來京

外務省米洲局第二課長坂本龍起氏は二日午後九時來京、三日大使館、關東軍其他各要路を訪問、意見の交換を爲すところあつた、同氏は近く支那關係の任に轉ずるので觀察の爲來京せるもので二日位滯京都合によつては支那各地を一廻して東京に歸る豫定である

總務廳の頭腦機關　企劃處愈々成立

本月中旬國務院會議へ上程

滿洲國が昨年來計畫してゐた總務廳の頭腦機關たる企劃處の設置案は法制局に於て官制の審議を續けてゐたが漸く完成し、更に各方面との諒解も成つたので、愈々本月中旬の國務院會議へ上程される運びとなつた

尚右初代處長候補者として龍江省總務廳長永井四郎、總務廳主計處長松田令輔、總務廳人事處給與科長古海忠之の三氏が目下噂に上つてゐる

日滿經濟委員會案　樞府定例本會議で可決す

【東京國通】三日の樞密院定例本會議は午前十より天皇陛下親臨の下に宮中東溜間に於て開會、一木議長開會を宣し、日滿經濟共同委員會設置に關する協定締結の件を上程し先づ荒井審査委員長より去月廿七日開かれた委員會の經過及び結果を報告の後、審議裁決に入り全會一致を以て委員會承認通り可決した

實業部外局　國有林管理局新設せん

模範造林場の設置、森林事務所の増設等實業部に於ては新會計年度より森林富源の開發は積極的な動きを見せて注目されてゐるが近く實業部外局として國有林管理局の設置が計畫されてゐる、即ち全滿二十數ヶ所に及ぶ森林事務所をその管轄下に於いて森林の統制ある管理經營を行はしめ營林の實行森林の保護につとめしめるものである他方滿洲國の森林開發方針の動向を示すものと注目されてゐる、林業法の起草も逐次具體化し國有林管理局の設置と期を同じうして公布されるものと期待されてゐる

文教部第二次の　全面的大異動

陳禮教司長等九名辭表提出

さきに人事刷新の意味で大異動を見た文教部では今回更に陳禮教司長、王秘書科長ら九名の異動が行はれることゝなつた、北平滯在中の陳禮教司長は文書をもつて去る六月下旬阮文教部大臣宛辭表を提出し、更に王秘書科長以下禮教司、學務司の滿人委任官七名もこの程夫々大臣の下に辭表を提出した、これによつてさきに西山前總務司長、上村前學務司長、岩間督學官、古閑前社會教育科長等大量的な文教部の整理は陳禮教司長、炎秘書科長等の異動によつて全面的な人事刷新が行はれた譯である

滿洲炭礦　一千萬圓の社債を發行

【大連國通】滿洲炭礦會社は新事業資金一千萬圓の社債を發行するに決定し河本理事長が今回大阪に於て折衝の結果利率四歩三厘滿洲國政府、滿鐵保證の下に契約成立、八月十五日を期して發行することになつた

右社債の使途は新たに開發された林口、大赤山、密山三炭礦の年産約二十萬噸計畫の投資並にヂャライノール炭礦の發掘及び鮫新炭礦の五ヶ年々産三十萬噸、西安炭礦の年産七十二萬噸計畫の遂行と新炭礦開發の資金にされるものである、尚滿洲炭礦會社は炭礦統制委員會の意向に基づき新炭礦の開發並に各炭礦の擴張の爲明年度に於て現在の千六百萬圓の資本金を三千萬圓に增資する方針である

滿洲採金事業　益々有望視

金鑛資源の統制開發を目的として昨年五月設立された滿洲採金會社では過去一ヶ年に亘つて國内金鑛の調査を續けて居り現に調査隊八隊約二百名は大黑河、小石頭（樺川縣）琿春等北滿を中心に夫々調査中であるが、現在までの調査によれば大黑河、小石頭、琿春が最も有力なる砂金採掘地とされてゐる、殊に大黑河では最近一立方呎より五十一圓といふ高率なる砂金含有量を發見したほどで會社として は大黑河附近の砂金を最も有望視し目下大黑河の北方約三十里の泥鰍河に採掘事務所を建設中であり、本年中に同事務所が完成次第、目下三菱にて製作中のドレッヂャー（採金價格約三十萬圓）据付け本格的砂金採掘に乘り出すことゝなつた、なほ近く明月溝に第三調査隊を派遣する筈であるが同地は有力なる砂金採掘地として會社では期待してゐる

官民多數出迎へ裡に　外山部隊長昨夕入京

大命を拜し今度滿洲駐屯に決した外山部隊長は關東軍司令官へ申告のため三日午後五時三十分着あじあで入京板垣參謀副長以下關東軍幕僚、張國務總理、于軍政部大臣、長岡總務廳長、其他在鄉軍人、國防婦人等多數出迎へを受け驛貴賓室にいたり、特に皇帝陛下から御差遣の連侍從武官から聖旨の傳達あり、少憩の後名古屋ホテルに落ちついた

〝北陸健兒の意氣で　大任果したい〟

―滿京の外山部隊長談―

三日午後五時三十分日滿共同防衞の重大使命を帶びて國都入りをした外山本部隊長は國府參謀長、木村、平瀨兩參謀および久保副官を帶同宿舍名古屋ホテルに少憩の暇もなく同六時官邸に南軍司令官を訪問申告をなすところあつたがホテルに訪へば將軍は北陸健兒の氣魄を眉宇に輝しながら朗らかに語る

われ〳〵は二十七日朝大阪を出港したのだからあの二十八、九日に亘る大低氣壓に遭遇しなければならないはずだのに不思議にも吾らの行くところ波靜かにして實に幸先よく征戰の前途を祝福する神の加護と勇氣百倍してゐる次第です、途中病馬が出て四十度位の熱を出したので心配したが、兵隊には一の病人もなく程く北陸武士も國都入りをするはずで敏感を欠く怕れはあるが張弧を誇る將兵一同護國の大任を全ふするつもりです、滿洲は空氣が乾燥してゐるから北陸の氣候とは全然反對で各々衞生には特に注意しなければならないと思つてゐる

晴れの調印式近き　日滿經濟協定

十四、五日頃外交部で調印

日滿經濟共同委員會設置案は日滿兩國政府に於て既に手續きを完了したので、本月十四五日頃外交部に於て日本側菱刈大使、滿洲國側張外交部大臣との間に晴れの調印式が行はれる事になつた滿洲國側委員の銓衡並に幹事は目下詮衡中であるが大体委員としては丁實業部大臣、孫財政部大臣、張外交部大臣、長岡總務廳長の四氏が任命される模樣である

星島氏一行　ハルビン出發

【ハルビン國通】萬國議會同盟會議に出席の爲渡歐の途次二日來哈した衆議院議員星島二郎氏一行五名は三日午前八時卅分發濱洲線でシベリヤ經由會議地ブラッセルに向つた

話題

新京に下りてみてまづ感じの惡いのは驛前廣場、これは廣場自身が惡いといふよりも周圍がよくない、地方事務所の舊建物からホテル前の雜木林、見るからに陰氣臭くて、人通りでもなければ追剝でも出兼ねない▼大連驛がロシア町に舊態依然たると南北好一對ともいへるこの際、何とか相成らぬものか▼地方事務所がまづ廣場の改裝を思ひたつ、遲ればせとはいへ、誠に結構な話で現在のやうな貧弱な植込の存在はかへつて美景を損ふとゝもに、交通上の邪魔をする程度に止まり、何らの利益もない▼そこでこれを縮小して一般通行者の便宜に供へやういふのは理の當然ではあるが、といつて第一わが大玄關口の美觀を忘れてはならぬ▼美觀といへばたしか中央通の街燈化とゝもに驛前廣場にも基ばかりつくことになつてゐたはずだ、が未だにそれが實現してゐない▲地方事務所の怠慢か、それとも滿鐵の罪か何れにしても今日なほ手もつけないなどは市民を馬鹿にした話である

人事往來

▲長尾警務司長三日午後歸京
▲干芷山氏（軍政部大臣）同
▲佐々木少將（軍政部最高顧問）同
▲外山中將同來京

航空往來

▲名須川秀次氏（新京會社員）三日ハルビンから
▲伊奈正已氏（ハルビン）同
▲增田新造氏（安東三井物產）同
▲相賀兼介氏（新京）同
▲小島末次郎氏（大阪會社員）同大連から
▲皆川成司氏（大連大林組）同奉天から
▲乾致祥氏（四平街請負業）チチハルから
▲橘爪貞次氏（康德會館）同ハルビンへ
▲長島唯一氏（新京大林組）同
▲山本笹獅氏（步兵少佐）同
▲松田令輔氏（新京官吏）同
▲山地博氏（新京）同
▲椎木義一氏（航空會社技士）奉天へ
▲宮田長次郎氏（帝國森林會）同

外山部隊長新京入り（左端は出迎への張總理）

社説

米國ニラの成果
勞働者の反對と大審院判決

一

ルーズヴエルトの華やかな扮飾にも拘らず、また急進自由主義者及びアメリカ勞働總評部の熱烈な支持にも拘らず、ニラに對する各方面の不滿は昨年中ば頃から急に高まつてきた。ニラとは一九三三年六月に成立した産業復興法の第一篇を基礎とする産業復興政策をいふものであり、その實施の期限は當初二ケ年と定められてゐた。その要點は政府の干渉の下に産業を組織化し、勞資の協調を計り、全國大衆の消費力を増進し、全國的に産業家、勞働者消費者の協力によつて不景氣を退治しようといふにあつた。ルーズヴエルトの言葉を借れば、ニラは「人民を仕事に就かせ彼等をして農産物及び工場生産品を更に多く購入せしめ、我國の事業をして再び生々したスタートを切らせる」にあつた。

二

ニラの大きな矛盾は第一にそれによつて勞働者に滿足を與へることが出來なかつたことである。そのために勞働者の憤懣がストライキとなつて爆發し、アメリカの全産業を震撼せしめたのである。コードの作成に當つて、彼等は決して勞働賃銀を引上げようとしなかつた。多くの場合、高賃銀勞働者の賃銀はコードを楯に引下げられ、最低賃銀が實際上最高賃銀になつた。時間當りの賃銀が引上げられた場合でも、勞働時間の短縮によつて相殺され、却つて週賃銀の減少を結果することが多かつた。賃銀が多少増加した場合にも、他方物價が容赦なく引上げられたため、實質賃銀は依然低い水準に止つてゐる。昨年來頻發してゐる數多くのストライキこそ、何よりも勞働者の状態が改善されてゐない證據である。

三

ニラ實施の結果、現在アメリカ合衆國に於ける資本と勞働との闘爭が、過去の如何なる時にも見られなかつたほど尖鋭化した形態をとつてゐることは疑ふ餘地のないところである。そしてまたこの闘爭を通じて勞働者の組織化が急速に進み、勞働總同盟幹部の指導力がだん〳〵と弱められつゝあることも確かな事實である。ニラの産業回復政策としての無力が明らかになつた今日大ブルジョアジーの求めるものはニラの束縛の廢止である。彼等は勞働者の團結權及び團體交渉權の束縛から免れようとしてゐる。彼等はまた最低勞働賃銀、最高勞働時間、公定價格の束縛を免れようとしてゐる。かゝる時、大審院はニラ違憲の判決を下した。これは突如現はれたものではない。資本は徐々にニラの束縛から免れやうとする。

友好を無視するソ聯の挑戰報導
日本側越境等揑造記事

北鐵交渉の成立を契機として日滿ソ關係は好轉し漁業問題國境問題等の交渉にも前途の曙光を見出したもの〻如く各方面から樂觀されてゐるが

最近に至りソ聯の宣傳機關は一齊に日滿兩國に對する挑戰的報道を掲載し日滿ソ間の友好關係を裏切る如き態度をとるに至つた、一例を擧げれば楊木林子事件に關する綏芬河およびハルビンにおける交渉内容は各國とも發表せず冷靜に解決を計ることを約してあるにも拘らずソ聯側では自國に都合よく單獨にこれを發表したほか二十八、九兩日のモスクワ各新聞は一齊に左の如き揑造記事を掲げて國内宣傳に狂奔してゐる

△二十七日ハルビン發タス通信—二十三日夕刻國境界標第二十四號の南方四キロの地點に於て第六十八聯隊所屬の日本將校二名、兵四十名越境四百米に及びベジミアンナヤ高地に登り次で東北の谷間に下り夜中に至つて滿洲國領内に退去した、廿六日朝も同聯隊の戰闘武裝兵四十名、騎兵六十名が右高地に集結してゐた

△二十八日ブラゴエ發タス通信—二十七日午後五時ごろ外國汽船航行禁止の黑龍江ソ聯領ボヤーコフスキー

水道に滿洲國砲艦順天、安民の二隻近接したるによりソ聯國境守備隊はランチより水路に入るべからずと信號したが答へず砲を擬し撮影を行つた

ソ聯の不法宣傳と日滿當局見解

ソ聯側最近の不法宣傳に對し日滿各機關では大體次の如き見解を持しこの宣傳に對抗するごとき見識的態度をとらず何らか爲にせんとするソ聯の斯の種宣傳のその後に來るものを嚴重監視する模樣である即ち右越境問題に關しては關東軍にも何らの報告なく且軍司令官からも再三に渉り越境行爲を嚴禁した嚴達が發せられてゐるので右の如き越境の事實は絶對になきものでこれは滿洲國領内における行動を越境行爲呼ばはりをなして國民の歡心を極東に注がんとするものである、河川航行の問題も右地點はソ聯の領水ではなく國境河川で滿洲國艦船の航行は自由に出來るところである、ソ聯において斯くの如く日滿ソの國交關係が惡化してゐる如く宣傳をなすは西歐問題に集注されてゐる國民の關心を極東に注がせるためと今一つは國内において漸次擡頭しつゝある反スターリンの思想を弱めんがためにこれを外交問題に轉ぜしめようとするものともみられてゐる

北鐵物資支拂契約の概況

【東京國通】北鐵讓渡協定による物貨支拂總額九千三百三十萬圓に關する日滿ソ三國間契約状況は去る三十日現在に於て契約總額千廿三萬二千廿一圓六十九錢、契約要綱書提出件數七十六件である旨二日駐日滿洲國大使館財政官は發表した、その大樣左の如し

△第一期分(本年三月廿三日調印當日より最初の六ケ月間に支拂はるべき額)六百三十六萬四千二百五十一圓九十八錢

△第二期分(次の六ケ月分)二百八十二萬四千八百三十九圓七十一錢

△第三期分(同期)二十九萬一千五百二十圓

△第四期(同前)三十五萬九千八百五十圓

△第五期分(同前)三十九萬一千五百六十圓

△第六期分(同前)零

尚右契約中既に支拂濟みの額は百八十九萬五千八百三圓七十四錢である

鐵道出張所會議
滿鐵本線及び京濱線の旅客改正ダイヤの原案に基いて新京を中心に京圖線、京濱線、京大線の貨物列車のダイヤ原案作成の下打合せをなすため三日午前中ハルビン鐵路辦事處松田配車主任、新京鐵路局藤木配車主任、新京驛山口構内主任、上野貨物主任、奉天鐵道事務新配車係主任、同新京駐在岡崎配車主任、前田列車係主任など鐵道出張所會議室において協議を重ねた

郵便年金躍進

新京郵便局の簡易保險並に郵便年金事業は國都の躍進に伴ひ増進の一途を辿り、殊に簡易保險は著しく増額し本年五月末現在には保險金額は次の如き飛躍的數字を示してゐる

成人　二萬五千余件五百三十萬四千余圓

小兒　四千餘件六十九萬七千餘圓

ダイヤ改正後の新京を中心列車發着
始發午前七時終發午後十一時

九月一日から實施される滿鐵改正ダイヤについては本部においてかねて研究中であつたが大體旅客列車の分は原案が作成された、右によると新京においては午前七時發釜山ゆきひかりを始列車に、午後十一時發奉天ゆき列車を最終に一日三十本近くの滿鐵社線旅客列車(輕油動車を含む)が發着する、この原案によると主要列車の發着時は左の通り

△あじあ(下り)、大連午前九時發、奉天午後一時五十分着、新京午後五時三十分着、十分停車、同四十分發、ハルビン午後十時五十分着

(上り)ハルビン午前八時五十分發新京、午後一時五十分着、十分停車、同二時發車、奉天午後五時三十五分着、大連午後十時三十分着

△はと(下り)大連午前九時三十分發車、奉天午後三時三十分着、新京午後七時四十分着

(上り)新京午前九時發車奉天午後一時三十分着、大連午後七時十分着

△ひかり(下り)午前九時到着(上り)午前七時發車(現在通り)

便利になる京濱線のお客さん

京濱線では現在二往復の旅客列車の外あじあ一往復が増發となり、新京における南滿線京濱線連絡は左の通りになるハルビンを前夜發車した普通列車は新京に六時三十分に到着して七時發のひかりと連絡、七時三十分發奉天ゆきと連絡、午後三時三十分着京濱線は同四時發大連ゆきと連絡し、午後七時四十分着と午後八時發大連ゆき急行と連絡、朝奉天、大連方面から來た旅客は新京を午前九時十分發ハルビンゆきに連絡して同列車はハルビンに午後三時三十分到着す、其他ハルビンゆきは午後六時新京發車、ハルビン着は午後十時、あじあが午後五時四十分發車でハルビンに午後十時五十分到着

カナダに反省なく愈よ擁護法發動
十二、三日頃發令の豫定

【東京國通】政府はカナダに對し通商擁護法發動方針を決定、既に關税調査委員會は之が具體案の作成を了すると共に、一方我が加藤駐加公使にカナダ政府に對し日本品壓迫措置の中止方を交渉中の處、加藤公使より外務省への公電によればカナダ政府は數次の交渉にも拘らず日本の要求を容れず、外交々渉は茲に全く絶望となつた旨の報告に接したので、愈々擁護法の發動を決行する事となり、來る八日午後二時より關税調査委員會を開き右發動の件を附議可決の後、大藏當局の作成せる關税率適用品目等を規定した勅令案を閣議に附議し十二、三日頃發令を見る豫定である、勅令案内容は左の如くである

課税率、現行輸入税の外從價格の適用品目、木材、小麥、小麥粉、小麥澱粉、製紙用パルプ、機械用フエルト、包裝用紙(デッシュ・ペーパーを除く)適用期間、發布より一年間

兩通信社合流
同盟通信社認可申請
二日附主務官廳より認可

【東京國通】國際情勢の機微に鑑み日本にも世界一流の國際的通信社を設立すべしとの議は多年朝野一致の

要望であつたが、漸くその機運熟し新聞聯合、日本電報通信兩社も新通信社成立の上は之に合流する可き旨の諒解を與へ又日本放送協會も組成強化に努力すべき意向を明かにしたので、去る五月九日廣田外相、床次遞相は連名で全國の主なる新聞社及日本放送協會の代表者廿數名を外相官邸に招待し、その席上日本内外の情勢に鑑み、且又無線電信放送其他の近代的通信施設の運用政策上この際全國の新聞社及放送事業者の自治的共同機關として既存通信社を超越して社團法人組織の一大通信社を設立すべく慫慂すると同時に、若しかゝる通信社が設立すれば政府はその報道編輯上の獨立を尊重すると共にその公益目的に鑑み、近代的通信施設の利用に關し能ふ限りの特典便宜を與ふべき方針である旨を言明したところ、出席者何れもその趣旨に贊成し、滿場一致新通信社設立の決議をなした

爾來新通信社設立の準備は着々進捗しつゝあつたが、過般定款の作成を終り、社名も社團法人同盟通信社と決つたので、愈よ七月二日付で報知新聞、東奧日日、東京日日、東京朝日、中外商業、小樽新聞、大阪毎日、大阪朝日、讀賣新聞、神戸新聞、高知新聞、國民新聞、山陽新報、京都日日、九州日報、都新聞、信濃毎日、時事新報、新愛知の十九社及日本放送協會代表者が發起人として連署し、定款認可の申請書を主務兩大臣たる遞信、外務兩大臣に提出、右は正式に受理されたが、右定款は遠からず認可されるであらうが、愈々事業開始する迄には役員の選考、職員の採用其他種々の準備を要するのでまだ

相當の日子を要するであらう、その曉には英國のロイテル、米國のユーピー、フランスのハバス等の如き國際的通信界の最高峰に比肩する通信社が出現する事にならう

疲れた老大陸—
歐洲政局の危機(二)
F・H・サイモンズ

而してドイツが漸く回收したザール一帶の諸工場もフランスの砲丸に見舞はれる怖れがある。開戰と同時に佛國の軍隊は石炭の產出で有名な此の地域の大部分を占領し得るのであるが、ドイツ側は百哩近くを隔てゝ之を防守せねばならぬ。非武裝地域なるものが存する限りザールばかりではなく、ライン河の一帶もフランス軍の意思で左右されると云ふも過言ではない。ドイツの條約破棄を詰問したる聯盟理事國の代表者等もドイツが突然武力を以て現狀打破を謀りはしないかと懸念したのである。

事實彼等はドイツが勝手にこの平和條約の最終的制限を破棄するに於ては彼等も同一歩調に出て之に對抗することを言明したのである。該警告はドイツを牽制せしむるには役立つたであらうがドイツは携手して何時迄も屈服してゐるであらうか

夫れは想像出來ない事である。ドイツは早晩その武力を充實して國防線をライン河畔に迄延長するであらう。その際列國が實力を以て之を抑壓しなければ、同地域は軍事的にもドイツに回收されるに違ひない、此場合歐洲はもう一度所謂「既成事實」に直面せねばならぬ事になるが、新事態に對應すべき經濟的の制裁手段が準備されてゐるであらうか、假りにそんな案があるにしても未だ具体化せるものではあるまいと思ふ。

他方、ドイツは英國の總選擧で漁夫の利を占むるかも知れぬ、フランス國内の政狀も安定せりとは言ひ難い。そこで本年末までにヒトラー氏は更に新しい機會を掴むやも計られぬ。が、英佛政狀の誤算はドイツにとつて大戰前に於ける愛蘭問題に關する誤認と等しく危險を包藏せるものと云はねばならぬ。

獨逸が軍事的にその國境を確保する事は、佛蘭西が認むるとすれば夫れは平和條約の終焉を意味する。佛蘭西がそれに反對すれば戰爭は免かれぬ事になる。この決定は勿論佛蘭西の國内の政狀及び其の與國の實質的支持に賴つてゐる。されば今後は佛國軍隊の注意は非武裝地域に向けられ若し何等かの變調が現れるに於てはルール占領以來の一大危機が發生するであらう。

故に獨逸の外交戰術は夙に豫知出來た。同國の當局者は將來の敵國及びその與國に對して、離間策を用ひたのである。例へば英國が中歐諸國の爭闘に卷き込まれるのを恐れてゐる事情を利用するとか、或は佛伊の同盟國間に、問題を起して、兩國の友好關係に水をさす等の類である、又獨逸は、英佛が赤露と結ぶ事の得策なるや、否やについても疑心を起さすやうに努むるであらう。

之に加ふるにヒトラー氏が墺太利の現内閣を覆へすと同時に、洪牙利のゲンボース政權と握手するやうな事になれば、獨逸は神經する所大なるものがあらう、孰れにしても獨逸は、ダニューブ地方に於ける和平協定の成立を妨害するであらうが、之は獨逸の參加を必要とする事情に鑑みて容易な事であらう。

歐洲の東部情勢はもつと複雜してゐる。ヒトラー氏は所謂不侵略條約(十年間の)に依つて、波蘭を佛蘭西から引離すのに成功しただから前者の代表者が聯盟理事會の決定に賛同しても、伯林では大して氣にかけなかつたのである

波蘭は今苦しい立場に立つてゐる。ヒトラー氏が若し露聯を攻撃するとすれば彼は其の軍隊の波蘭通過權を要求するであらう。之を拒絶すれば波蘭は獨露の戰場と化するであらう假りに波蘭が獨軍の自由通過を許諾して、戰爭は露國の領土で行はれるにしても、戰勝後の獨逸との關係は面倒なものであらう。

(米誌カレント、ヒストリイ六月號所載)

(註)筆者は米國に於る歐洲問題の權威である

商況欄
(七月三日後場)

金銀市況

●上海標金　前引　(四〇、七〇)　午後　休會
高　一三六、…
安
●大連金鈔票　寄付　一三一、三〇
引　一三一、三五

●大連鈔票銀大洋
出來高　一三一、三〇
現物　(一三四、七〇)　一二五、五四
●奉天國幣對金票
現物　一〇三、六〇　(一〇三、五〇)

▲七月十三日限
寄付　一〇三、…
引　…
高　…
安　…
出來高　…

▲七月二十八日限

爲替相場

▲日本向　上海爲替
第一回　賣　一三五二五　買　一三五七五
第二回　賣　水曜日　買
第三回　休會

▲倫敦向
第一回　賣　一志七片　八分一　買　一六分三
第二回　午後
第三回　休會

▲紐育向
第一回　賣　三九弗　一六分五　買　八分三
第二回　午後
第三回　休會

大連爲替
▲上海向
一〇八、二五
一〇八、一五
一〇八、〇五
▲煙台向
一〇八、六五
一〇八、七〇

▲阪神日米爲替

手形交換(三日)
金票　三五九枚　…
鈔票　三枚　…
國幣　一五枚　…

家庭

痛め易い夏の胃腸

衛生と食物に御注意

夏期の衛生

腹部に激痛と數回に亘る下痢とがあるやうな場合には先づヒマシ油その他の下劑を服む、そしてお腹に溫濕布を當てその上から懷爐をする、胃が痛んで一、二時間經つて右の

下腹部 が痛むやうな場合には虫様突起炎ではないか？と疑つて醫師の診斷を受けるべきである、よく虫様突起炎の場合に誤つて下劑をかけ失敗したといふ例を聞かされるが、併し一般の人が危惧するがやうに、それ程下劑をかけたからといつて危險なものであらうか？事實は痛みの發作が起つて四、五時間以内に下劑をかけたものであれば、そのために盲腸炎(虫様突起炎)から死への危險は絶對にないと云つてよい、但し嘗つて盲腸を病んだことのある人は絶對に

下劑は 禁物で直ちに醫師の治療に俟つべきである、又盲腸炎による痛みであれば大抵七度から八度の熱を伴ふものであつて、少しく衛生に注意する人であればこの間の區別は判るものである、胃が惡いと思つた時吐いた時、或は胃痛の止まつた時、重曹、ソーダミント、ノルモサン等のアルカリ性の胃藥を求めて服めば癒りが早い、食餌の注意としては流動食の後では半流動食次いで粥やパン等の消化よきものを攝り、又病後には當分果物や香の物や、脂つこい物、肉類等は控へて生きのいい輕い魚や卵を

主食こ すべきである、又普通の人ならば感じない位の暑さや寒さや食餌など、ちよつとした原因で繰返し胃腸の工合を惡くする人がある、かゝる人の第一に心すべきことは全身を暑さ又は過勞によつて疲らさないやうにすることであつて、夏期には特に過食せぬやう間食を控へ日にするやう、意思を堅固に身を處するに衛生第一を旨とすべきである食餌はパン、粥、うどん輕い魚、さしみ、卵、豆腐、野菜では南瓜、茄子、多瓜などのよく煮たもの等を主食として、果物は必らずカスを出すこと、下痢しない人ならば朝夕五勺位の牛乳を飲むことがよい

△海外ニュース　寫眞は、デンマーク皇太子フレデリック殿下とスウェーデン王女イングリッド姫との御結婚式は去月二十五日ストックホルムで行はれた當時のもの

中間の讀物(上)

犯罪　人相　骨相學

大岡政談よりみた

骨相と犯罪、人相と犯罪・人相については我が國の大岡政談の中に人相裁判として出てゐる…ではどういふ人相が犯罪現象に隣同志になるのであるかと見るならば…色々の見方が行はれて居る様子であるけれ共、大体犯罪人相といふものを三つに區分して居た様子であるその第一は

墮落性 の人相で、つまり遊び人風の人相をもつ者これである、即ち遊び人は犯罪人とごく密接は關係に立つものであると見られたのである、その第二は惡黨人相をもつた者であるどんなのが惡黨人相であるかと謂ふと、いろいろの定型をそこに列擧して説明するのである、先づ破壞性の人相といふものを擧げて居る、破壞性の人相といふのは出齒がその一つの特徴であると見る、つまり肉食する獅子や狼は上顎が發達して居るが、出齒は即ち上顎發達の特質であり

犯罪人 は殊に殺人強盜殺人はさうした野性の動物と同一の上顎發達といふ特質をもつて居るものであると見るのである。それから又この種の破壞性の人相を持つものの髮はしやがれて顔色が暗色を呈してゐると見て居る、それから營利性の人相をもつ者、かうした人相をもつ者は財産犯を犯すべき特性をもつて居ると見る、どんな人相であるかといふと先づ鼻が大きく厚く殊に鼻翼の上部が發達して居るのがその特質があるといふのである其他兩唇の上下相覆はざる者は貪慾にして盜をするとか、

唇の色 淡黑なるは心に殺害多しとか、耳の上に尖れるは殺性多しとか、鼻準鉤の如きは心に詐有りとか、唇薄くして無きが如きものは多くは狡佞なりとか、女の眉彎曲なるは多淫なりとか、齒の不揃にして齊しからざるは心に詐欺を行ふとか、舌狹くして長き者は詐つて餞すとか、いろいろの犯罪人的人相の特徴を擧げて居るのである

海外ニュース

何と七千人の交響樂
指揮者は有名なマスカニ

最近イタリーでは七千人からなる交響樂團を組織して、野外演奏を行つたが、指揮者は現代の世界的音樂家マスカニで第一ヴイオリンだけでも八百人以上といふからもの凄いもの、一寸日本では出來ない藝

紀元前八千年の遺物發掘さる

古代人類の研究に貢献シユミット博士に依つて發掘された北ペルシヤの古代塚には古代人の殉死した人骨がその儘に無數に發見され、當時の種々な武器や甕などが出て來たので世界の考古學者に異常なセンセーションを卷き起してゐるがこれは紀元前八千年といふ珍らしい遺物

朗らか小父さん

(女)(給)(讀)(本)

職業婦人としての女給さん (2)

―新京バーテン倶樂部―　田中文敏氏記

が何故顆くばかり解釋されたかを考へて見ますと、それは皆さん方の以前に先輩の女給さん方が、其の心意氣に於て其の仕事振りに於て其の常識に於て、何等の用意もなく此の眞劍な仕事に臨まれたと云ふ事が、現在までの様々な芳しからぬ一般の評を得る様になつた

主なる原因 ではないかと私は考へます、そう云ふ幾多の侮蔑や惡評を世間から受け乍らも益々此の職業は近代女性の心にふれ近代男性の氣待をつかんで榮へて來るのはどう言ふ譯でせう其處には眞面目な目醒めた近代職業婦人としての生活意識が仕事の上に働いて知らず知らずに人々を引きつけて居るのではないでせうか、言ひかへれば、人を喜ばせるやう、人々を慰めやうとする溫い

婦人の氣持が 仕事の底に動いて兎角の評をもよそにして堂々と大衆の心を迎へ且捕へて今日の隆盛を見たのではないでせうか、皆さんは、よくどうせ妾は女給だから何々するのだとか、とうこぁ言ふのだ、とか申されますが、これは自分の職業の神聖さを自ら瀆すものであつて非常な間違ひなのであります、九重の雲深き邊りへ奉仕する女官も婦人の務めなら洋服生活者や絆纏着の方々に一杯五錢のコーヒを

心から給仕 する皆さん方の仕事も、婦人としての勤めには何等の輕重はないのであります、私共は寧ろ一般大衆の爲に、人生の情に渴した人々に甘露を汲み炎暑に喘ぐ人々に綠陰に席を設けて待つ皆さん方の勤めこそ、より深い感謝と親しみとを感じるものであります、どうか皆さんこの正しい明るい女給と云ふ職業が持つ眞實さを一般大衆に普ねくし知らせて、今迄の誤つた考へを糺して下さい、では皆さんはどう云ふ風にすれば此の

新しい使命 を果す事が出來るかをお話しませう？以下各章に亘つて樣々な貴女達の知り度いと思はれる事が詳細に述べてありますから何か疑問が起きた場合は其の章を御覽になつて最も好い方法をお探りになるやう希望致します、此の本を著はした目的は近代文化の華として咲いた女給と云ふ職業の將來をより正しく明るく導き度いと云ふにあるのですから、女子としての

總る美點を のみ培ひ暗い惡いことどもを取り去つて全國幾十萬の皆さん達の中に一人でも二人でも此の主旨に添ふて下さる方が出來れば此の仕事の目的が無駄ではなかつたと云ふ事になります

目まぐるしい變遷の過程を辿つて今日の發展をみせた新京のカフエー界その女給さんの草分けとも目されるひとにシベリヤお春さんの名前が思ひ浮ぶ、事變前、當時の荒漠たる長春の紅燈界に斷然異彩を放つてゐたお春さんの華麗な容姿は今でも當時を偲ぶ人達の追憶の一端に遺つてゐると云ふ人傳てに聞けば今彼女は窖門にありと云ふが、詳しい消息を知る由もない(カットはお春さん)

大切な入浴後のお化粧

マッサーヂを忘れずに

(入)浴したあとは、皮膚が極めて柔かで、分泌腺の開いたところですから、ここで化粧をすれば白粉は自由に肌に馴染んで、美しくつくやうに感じられます、併しこの方法は早く化粧崩れがして見苦しいものですから、入浴後のお化粧は、十五分から三十分くらゐ過ぎて、元の体溫になつてから白粉をつけます、さうすれば化粧崩れをするやうなこともなく本式のお化粧ができるのです

(尙)ほ白粉化粧をなさらない方でも何かしら肌のためにおつけになることは是非必要です、どんな場合でも洗ひぱなしは感心しません、水物でもクリームでもよろしいですから、御自分の肌に合ふものを選んでつけませう、夜分などは皮膚に榮食を與へるためにクリームでも乳液でもよく擦りこんでマッサーヂしておくやうに心掛けませう

今日の獻立

朝 △吉野汁＝胡瓜は皮をむいて、種子を去り、二分ほどの小口切りとしてさつと茹で葱を縦二つに割つて五分くらゐに切り、鍋に煮出汁を煮立てて胡瓜と葱を入れ醬油、食鹽で味加減し、片栗粉を水溶きして加へます

晝 △冷奴＝奴に切つた豆腐を冷して、藥味に青紫蘇のせん切と、おろし生姜、花がつをを添へます、醬油には味の素を少々入れて

晩 △魚のキャベツ巻き＝魚は(何でもよろしい)骨を去つて鹽を振つておきます、キャベツは眞中の固いところをとつて、熱湯でさつと茹でて冷し、魚の鹽を洗ひ落して一つづゝ包み、鍋に並べて、被るくらゐの湯を加へ、落蓋をして十分くらゐ湯煮をし、醬油と砂糖食鹽少しで味をつけ、片栗粉を水溶きして流し込み、一煮立させて皿に盛り、煮汁をかけ、おろし生姜を添へます

學藝

安南の旅の思ひ出（下）

大内隆雄

六月二十四日、私達は順化（ユエ）の驛に降りた、中山さんの所の清友さんに迎へられて、俥で、綺麗な街を走つた、歐戰記念碑を見て、クレマンソウ橋を渡ると、中山さんのお宅である

安南王國の首都、順化、それは明るく靜かな、そしてゆかしい街である、「にほひの河」ーフランス語で言へばリヴール、デ、パルフイウムが街を貫き流れてゐる

私達は旅行者案内所で手續きし王城を拜觀した、王たらざる王の居室を見た、若い現在の王樣はいまフランスに行つてゐるといふ、私達はそして、其處に漢族の支配が植ゑつけた文化を見たのである啓定王の新しい墓は洋風を加味してゐる、しかし、其他の場所で私達の受けた印象は、たとへば支那各地の廟、北平の舊蹟……それ等との相似といふ點にあつた

ツーランを經て、會安行きを決行する、ツーランまでの列車の一輛は、農園へ行く契約勞働者百人ばかりを乘せてゐた、契約勞働者と言へば聞えが良いが、簡單に言へば農園奴隷である、職業募集人が中間に立つ、一日十時間、三ケ年契約、それで賃銀は四十仙ぐらゐ、普通前貸金二十ピアストル位を拂ふ、前貸金は毎月幾パーセント割りかで差引き償還される、歸還の時、幾許かの賞與が與へられる、そういふ契約のもとに、彼等は三ケ年の奴隷となるのである、ーその列車には、鞭を持つたフランスの兵士五人が見張つてゐた、汽車が出る時買はれた彼等の親類の者であらう、動き出す汽車に取りすがつて、大聲で泣きわめいた女があつた、いはゆる募集人であらう、立派な服を着て佛國兵とブラ〳〵してゐる男がゐた、汽車が一方は山、一方は海といふ、絶景の地にさしかゝり、小驛で停り、やがて動き出した時に、一人の男が窓から飛び出した、慌てた佛兵のすきを見て、他の側から二三人飛んだ、合圖で汽車は停められた、勞働者は垣を潜つて、海に向つて逃げた、私達異邦人も、一寸、この事件には快哉の氣持を感ぜざるを得なかつた、おづ〳〵した普通乘客の中に混つてゐて、列車中の騷動に、私達はひそかに禁制を破つた彼等を、一さんに海に向つて走る彼等を聲援したものである、それからその四人列車は嚴重に窓も扉も閉ぢられてしまつた

ツーランから乘合自動車で行く、ル、ドウ、ボン、ジャボーネ、……その邊の土人、廣東人がなつかしい。支那飯を食ふ、田を分けて歩く、政廳へ行く、番太と呼ばれ酋長の家で茶をよばれた、沙漠のやうな、フエイホウ郊外にある、三百年前の邦人發展の跡を語る荒れはてた墓、それが中山さん達の助力によつて保存のための事業が今進捗しつゝあるのである、私達は香を焚き、暑い陽光の下、墓の前に祈念した

自動車でツーランへかへる、安價な支那飯を喰ふ、夕立のあと、小舟を傭ひ、それで一夜を明す、月明らかに、ツーランの夜の海に、更けるまで語り合ふたことを一生涯私達は忘れ得まい、お蔭で睡眠不足でうつ〳〵しながら、私達は翌日順化に歸つた

この日、私は身体のコンデイションが悪く、体溫を計らうと、檢溫器を取出したら檢溫器自身四十二度に昇つてゐた

河内の東法大學に行つてゐる一日本青年は、支那の新しい解放運動が、印度支那の青年にも影響を與へつゝあることを說いた、だからこそ、支那人の言論、支那からの文書が嚴しく取締られてゐるのだと言ふ、印度支那の人口は千五百萬から二千萬の間であらうと言はれる、そのうち、安南人の數がその數も多く、廣く分布して居り、最も文化的である、外國人は約六十萬、そのうち支那人が五十六萬、歐洲人は二萬九千に過ぎないしかもその歐洲人中には五千の官吏、六千の軍隊、及びその家族を含んでゐる、それだのに、印度支那は誰の國として私達の眼に映ずるのか

低い民度、原始に近い安價な生活、不熟練な勞働、其處に生きてゐる安南の民の大多數は舊い生活をつゞけてゐる南國の空明るけれど……空と野と街と欄も、南國風に明るいけれど……私は暗いものを感じて、夏の佛領印度支那に別れを告げたのであつた

（上）「右から二人目筆者」と安南王宮入口（順化）下ー寫眞は會安の日本人の墓

記念公會堂の經營方針私見

＝基金より設備の充實を＝

（1）眞殿星麿

記念公會堂經營方針に關しては明かに二つの異つた意見がある、一は經費の許す限り積極的に設備の改善充實を計りて、名實共市民の爲のより良き公會堂たらしむべしとする意見で、他の一は記念館時代の苦き經驗に鑑み、未だ充分基礎も固らぬ今日餘り設備に金を使ふことなく、若し餘裕あれば將來の爲蓄積せよとの二つの意見である、之は兩者共尤もの意見であつて、輕々に可を斷ずることは出來ぬけれど、只記念公會堂が再び記念館時代の苦境を繰返す危險ありや否やに就て、少しく信ずる所を述べたい

〇

新京が再び元の長春に逆轉しやうなどと考へる人は恐らくあるまい、唯杞憂せらるゝのは記念公會堂現在の好況が單に一時的の現象で、滿鐵社員俱樂部が出來、特別市の公會堂が出來、更に個人經營の劇場でも建つた曉には、利用率は激減し經營が困難になりはしないかと云ふ點であらうと思はれる、併し記念公會堂は何處までも市民の公會堂である、他にどんな良い物が出來やうとも新京市民が自分達の公會堂を全く捨てゝ顧みなくならうとは考へられないいくら不況になつても若し利用率が現在の半分あればそれだけで結構公會堂は經營して行ける、開館以來講堂が一日も空かないと云ふが如き現狀を常態と見て、若し此景氣が續かなければ公會堂の經營は出來ないやうに思つて居らるゝ人がありとすればそれは非常な認識不足である、私は先づ此點につき數字的に說明する

〇

昨年增改築計畫當時の公會堂落成後に於ける一ケ年收支豫算は一萬八千六百六十四圓で收入中の主位を占むる室貸料は一萬四十四圓であつた、即ち講堂其他各室の使用料一萬圓あれば公會堂は立派に經營して行ける計算だつたのである、それが開館後の實況に依り編成した昭和十年度豫算には室貸料が三萬二千百六十圓となつた、正に三十二割の膨脹である、そして全体の收入が三萬七千百八十圓、之に對する經常支出二萬七千百八十圓で、恰度一萬圓の純益を豫想し之を設備充實費に振向けることゝなつてゐる、故に假に使用率が現在の三分の二に減じたところで收支はトン〳〵である。半減しても尙最初の計畫よりは六千圓多いそして使用率が半減すれば經費は現在の三分の二で足りるから、結局まだ三千圓位の利益は殘る勘定である

金龜子（コガネムシ）

（四平街石楠會）森五味子

山蛙ぼこぼこ土の白らけるを
金龜子唖の棒聲かんばしる
金龜子唖の子が眼を曝しゐる
黄塵の風繞しるき夏木立
西瓜汁流れて蠅を遊ばする
夕立尻霧ろふ日覆の雨落す
はらからへ拭いてころころ瓜をやる
草嵐暗を流るゝ蚊があたる
午の道々水打つてゐる打つてある
明易き山の溫泉霧にすがられし

●映畫評●

「勤王飛脚」＝松竹下加茂＝

「兎と龜」のお伽話からヒントを得た作品で、飛脚稼業に勤王志士と新撰組の葛藤を巧に織り込んだ時代物としては可なり新らしいところを窺つた佳作である、若いその早い飛脚、酒呑みの老人飛脚とその子、新撰組の隊士、勤王志士が西鄕への密書を中心に京都へ向つて走つてゆく、結局その早い兎が負けて子供（野村秋生）の氣轉と純情からのろい龜さんが無事に密書を京都へ届けるといふ物語りであるが、ストーリーの運び方が極めて自然で喜劇的な成功を收めてゐる、監督はもつと諷刺的な手法を用ひたら良かつたと思はれる從つて脚本の不統一から同じやうなシーンが何度も出て來てくどい憾みがある（久保）

映畫ニュース

躍進の新興東京撮影所 トーキー、ステーヂ增築

東京移轉以來、連續的に巨作を製作發表、本邦映畫界の覇權を獲得せんと、意氣軒昂、無人の境を行くが如き慨ある新興東京撮影所では、已に製作決定して山積しつゝある優秀大作品製產の爲には、現在のステージでは些か手狭を感じて來た折柄七八月から初秋へかけ、雄飛一番釣瓶打ちの巨彈發表の準備工作として、スタヂオの增築を斷行左の如き尨大なるトーキーステーヂを建設、すでに十七日上棟式を行つた、尙大泉撮影所の本建築も着々と進捗中であり、兩々相俟つて、豐富なる超大作品を製作、今後の斯界を席捲し去らんとするものである。

谷津の增設トーキーステーヂ機構は左の通りである第一ステーヂ、三百六十五坪
第二ステーヂ・同
錄音室、コンクリート二階建一棟
變電室、十坪
計　八百二十四坪

學藝ニュース

▲和泉流能狂言の夕　和泉流能狂言後援會、滿鐵社員俱樂部主催の下に三日より五日まで白菊町會館において鑑賞の夕を開催、每夜七時半より會費大人五十錢小人二十錢

▲中野五葉老師の刻展覽會は三日より五日まで、八島通り滿洲土木建築協會三階で滿鐵並びに新京特別市主催の下に開催、展覽品三十余面

恐ろしき淋病の黴菌

淋疾は感染して凡そ一週間内にその症候顯はれ最初尿道口より白色粘液様の膿汁を分泌し稍あつて黄色膿を旺んに排出する之の膿中には無數の淋菌が存在し旺盛なる繁殖力を以て尿道の奥深く侵入し淋毒性諸症を併發する。最初は尿道炎を起し錐で刺す様に痛み而して尿道よりする毒素の吸收に由つて發熱し更に黴菌は雜作なく膀胱内に達し淋毒性膀胱炎を起し其他生殖機能に様々の障害を與へる。若し婦人に傳染せんかその多くは淋毒性子宮内膜炎尿道炎等を患ひ遂にヒステリー等の難症に陷る。又患者の不注意より淋菌が眼に這入つて淋毒性膿漏眼に罹り瞬時にして取返しのつかぬ盲目となつた人が往々ある。斯く淋菌は人體に様々の害毒を與へるものである。

藥の撰擇を誤るな

この黴菌は單味の白檀油やバルサム球等の内服位で容易に死滅するものに非ず之等の藥劑は多くの場合四五日間の連用に依つて早くも藥が慣れて了つて後は何日連用するも更に容態に變化なく不相變白色粘液を分泌する特製**リベール**の創製に苦心研究したのは只此點のみであつた世に多くある机上一夜作りの處方藥と斷然同一視してはならぬ今日世界的に**リベール**の需要激增し各國の市場に於ても亦絕大の信用を博し旺んに賞用されつゝあるのも蓋し其効果の特に優秀なる爲である。

本劑の特徵

一、服藥翌朝尿は藍色に變じ強き**リベール**臭を放ち尿道の淋菌に殺菌作用をなしつゝ放尿と共に體外に排泄す、依つてうみ去り痛み消散し眞に快感を覺ゆ。

一、今迄尿道の内部に繁殖傳播せる無數の淋毒菌に對しこの恐るべき藍色尿は尿道全般に浸透しつゝ黴菌を殺滅して體外に放出してしまふ。故に煩はしき又危險なる尿道洗滌の必要更になく安全に治療の目的を達す。

一、藥効を最も確實に知るにはその尿を採つて專門家に賴み顯微鏡に依つて黴菌檢査を行ふのが最も早道で服藥後に日を追ふて黴菌の滅び行く現象を視る事が出來る。

一、異國人種より傳染したる病毒は極めて猛毒性を有し頑固なるが故に在來の治淋藥にては寸効なし、この場合特製**リベール**は物凄くこの猛毒性淋菌を殺滅す。

一、婦人のりん病にも男子と同様効め速し。

自家尿道洗滌の危險　療法を識らぬ患者は新聞廣告等に惑はされ必ず一度は手療治の尿道洗滌又は局所療法などをやつて見る。さうして黴菌を逆に奥へ押込んで膀胱カタルを起したり睪丸炎に罹つたりして散々な目に遭つた後ウントと後悔する十中八九迄は皆之れでやられる斷然愼まねばならぬ。

藥價	
五日分	二圓
七日半分	三圓
十三日分	五圓
廿七日分	十圓

大阪市東區南久太郎町二丁目
發賣元　竹村製劑所
振替大阪三六〇〇番

奉天住吉町八番地
竹村製劑所奉天出張所
電話六五四四番

內地海外到る處の藥店に販賣す

RT—10—6

本年度の寄附電話 十一月迄に開通

本月中旬敷設申込みの受附を開始される模様

一時七百五十圓を寄附へられた電話も寄附電話至急開通の報を入れて昨今は弱揃みの態であるが尾崎中央電話局長は七八日頃大連に赴き本社と詳細打合せを了へて十三、四日ごろ歸京の豫定で、同氏の歸京を待つて直ちに寄附電話敷設の申込を開始し、十一月の本社の移轉までに全部の開通を終るはずである、新設電話は既報の如く市内一般に千個、官廳方面の特設電話六百個の豫定で本年度は昨年の如き二重手數を省くため電話料三百圓と同時に登記料三十圓を徴收する模樣である

狹苦しい驛前廣場 斷然・模樣がへ

植込を縮少し道路擴張 噴水で美觀を添ふ

現在の新京驛前廣場は國都の大玄關口として餘りに貧弱であるのみか、旅客の混雜とゝもに交通上にも支障が少くないので、地方事務所ではこれが改裝を計畫中のところ、同事務所では本年度事業費追加豫算としてぜひとも年内に完成すべく近々中に土木係で設計を終へ滿鐵本社に申請することになつた、新計畫によると現在廣場の大部分を占める植込の範圍を縮少し、玄關正面を始め周圍を擴張して自動車その他の通行にも便宜を與へるとゝもに各所に小花壇を適當に配置し、且つ中央の植込内には噴水を設けて一層美觀を添えるはずで、これが完成すると現在の狹苦しい感じが除かれ交通上にも極めて便利になるわけである

初等學校打合せ會

新京初等學校打合せ會は二日午後三時より西廣場小學校に於て開催出席者

△室町校上原、濱灘△西廣場瀬川、高原△白菊諏山、篠原△八島明日、二口△普通森口、鄕△公學校大隈、吉賀の諸氏にて主なる議題は

（一）夏休み—小學校七月十三日より八月十九日、公學校七月十六日より八月十四日、普通學校七月十四日より八月十五日まで

（二）運動場公開各校とも午後四時後

（三）講堂使用は營利を目的とするものには絶體貸與せ［illegible］

ず使用料は煖房期は三十圓夏季は十五圓、ボーイ心付は各中等學校と連絡する、體驗祭等は無料、活動寫眞は大体斷る

（四）忠靈塔事變記念碑建設基金寄附は各校兒童五歲以内とす等決定した尙次回は八月中公學校で催すことに決定した

米國獨立祭 日米交驩放送

四日はアメリカの獨立祭に當るので日米交驩放送が行はれるが、新京放送局では左の如く日米國際放送を全滿に中繼する

午前六時（アメリカより）管絃樂（アメリカ）NBCオーケストラ

午前十時（日本より）（一）長唄「京鹿子娘道成寺」杵屋勝五郎 杵屋佐吉 杵屋勝太郎（二）歌謠曲（イ）島の娘（ロ）鴨緑江節（ハ）アメリカ音頭

九月一日各線の變るダイヤ

スピードアップ 一往復増發する京圖線

二面既報、滿鐵線旅客列車改正ダイヤの原案は漸く出來上つたが京圖線においても同樣原案が出來た、同ダイヤ原案によればまづ新京吉林間ローカルが現在より一往復増發され各列車とも三十分乃至一時間づゝのスピードアップが實現されたことである、主要列車の發着時刻左の通り

△新京・吉林間（下り）

新京發午後三時吉林着午後六時（上り）吉林發午前六時、新京着午前八時三十分なほ増發の分は（下り二百九列車）新京發午後八時、吉林着午後十一時（上り二百十列車）吉林發午後四時二十分新京着午後七時十分

四往復を増發 原案略決定した京濱線

九月一日から實施さるべき改正ダイヤの原案によれば京濱線に於ては現在二往復しかない旅客列車がこの秋からは倍加して四往復となる（二面に三往復とあるは間違ひ）そのうちあじあは大連ハルビン間を直通しあと一列車は奉天ハルビン間を直通する、京濱線のダイヤ原案は大体左の通り

△（下りの分）　新京　ハルビン

六百一列車

九、〇〇—一五、五〇

三十一列車（奉天、ハ市間）

一五、五五—二二、〇〇

あじあ（大連、ハ市間）

一七、四〇—二二、三〇

六百三列車（夜行）

二三、〇〇—六、二〇

（上りの分）　ハルビン　新京

あじあ（ハ市大連間）

九、〇〇—一四、〇〇

三十二列車（ハ市奉天間）

九、五〇—一五、四〇

六百二列車

一三、一〇—一九、四〇

六百四列車（夜行）

二三、〇〇—六、二五

中央郵便局 局員を増員

中央郵便局では事務繁忙、業務の擴充を計るため局員を［illegible］

廿日から開始される新京の簡閲點呼

新京に於ける本年度簡閲點呼は附屬地側は來る廿日より來月九日までそれ以外は來月八日より十三日までに亘つて行はれる事となつてゐるが、補充兵は昭和三年六年、九年の徵集者、既教育兵は大正十三年、十五年、昭和三年、五年、七年の徵集者が召集される筈である

赤痢患者累計百四十三名

本月三名發生

新京附屬地及び總領事館管内の赤痢益々猛威を振るい新京署管内三日午後までの新患者は中央通十八天野亮子さん（六）大和通三十六國分マサさん（六一）の二名で累計八十二名領警管内は新安電路用路中村芳哉さん（二）豐樂路豐樂ビル稻垣輝安氏（二〇）西五馬路七一天合店井上彰氏（四〇）の三名で累計五十九名兩管内合計百四十一名である

遭難者救助に香川縣三都村「急遽總動員」

綠丸沈沒事件後報

【高松國通】綠丸沈沒の急報に接した香川縣小豆郡三都村消防隊は三日午前三時警鐘を亂打し全村民の非常召集をなし村民所有の發動機船、漁船を總動員して現場に急行村役場を救援本部として遭難者の救助に努めてゐるが午前八時過ぎ現場から歸つた白石村長は次の如く語つた

遭難現場は地藏岬の東南約半里の沖合で綠丸の船影は海中に呑み込まれて殆ど見えないまで霧が晴れきらず夥しい機械油が海面に漂ひ綠丸の船具や木片がそこ、こゝに流れてゐた、午前七時頃迄には救助し得るものは殆ど收容したので、後は死體の搜査が殘されてゐるだけだ

海上一瞬にして此世の地獄 遭難の渡部氏談

【高松國通】遭難した綠丸一等船客渡部一氏（東京人）は救助されて三日午前七時高松港に到着したが、同氏は蒼白な面持で語る

三日午前零時半頃ベットに入ると間もなく異常なショックを感じ目を覺ました、衝突だと言ふ叫聲に素早くデッキに飛出ると千山丸の舳が綠丸に接觸してゐるので無意識に千山丸に飛乘りましたが、奇蹟的に助かることが出來ました、綠丸は三分間位で沈沒してしまつた、救ひを求める乘客は殆ど全部海中に呑まれてしまつたが木片にすがつて救ひを求める聲は耳を蔽はしめ暗夜の海上は一瞬にして此世ながらの地獄と化し全く悽慘な情景でした

救助人員二百三名に上る

【高松國通至急報】午前十時半香川縣廳報によれば救助された綠丸船客は百四十七名船員五十六名、死體發見十一、行衞不明十五である

生殘者は百三十八名か

【大阪國通】三日午後一時大阪商船本社入電に依れば正午現在の生殘者數は左の通り

生殘者百三十八名、内船客八十三名、船員五十五名、行方不明死體發見十二名、行方不明八十名（既報二百三名救助さるは誤りに就き訂正）

組合銀行六月の交換證書類

六月中における新京組合銀行の交換證書類の内譯金額は次の通りで同月は二名（三千三百五十圓）の不渡を出した

小切手	七、〇六六枚	四、九三三、八三三圓
送金小切手	三六九	四〇六、七九四
政府預金小切手	二八〇	一八三、四四四
雜證票	二九	一、六一、一六七
計	七、七六四	五、五三四、五四二、二三九
△國幣勘定		
小切手	一、三九九枚	六一四、二九八圓
送金小切手	一七八	七四、三六二
政府預金	二三三	五四三、七三九
小切手	一	一〇、〇六三
雜證票	五四〇	一、二三二、四六三
計		
△鈔票勘定		
小切手	一三七枚	三二五、四八〇圓
送金小切手	一	五四、三六六
計	一三八	四四九、八四四

（表の數字は不鮮明のため判讀に誤りあり得る）

増員することゝなり大連遞信局講習所修了者十二名の配屬をみたので本局に十名、八島通、日本橋通の各局に一名づゝ増員することゝなつた

赤痢禍中に又もや疑似ペスト發生

連日の酷暑に新京附屬地及び領事館署管内は毎日赤痢患者が續出し尙猖獗の兆あり衛生當局はこれが撲滅に大童の活動をつゞけてゐるとき三日午後三時五十分頃新京特別市東四馬路老市場内門牌一九九號居住滿人金世清（二十）が發病東三馬路石田醫師の診察をうけると疑似ペストと診定大騷ぎとなり首都警察廳衛生科では直ちに附近の交通を遮斷し大消毒を施した、系統については目下のところ判然せぬが金は一週間程前吉林からやつて來て間もなく發病三日午後四時頃死去したものである

奉天防空演習委員會 二日打合開催

【奉天國通】奉天を中心とする防空演習は九月廿六、七、八の三日間實施されるが之を機會に日滿兩國市民は心身渾然一體となつて奉天の空を護るべく三日午前九時より日滿兩國委員會二〇〇名は奉天公會堂に參集打合せを行つた

交通地獄新京道路 朦朧自動車充滿

一齊檢査に引つ掛つた なんと二百七十件の違反

最近自動車による交通事故の頻發に鑑み新京署保安係では二日午後四時を期し署員八十名を動員し市内目抜の場所に於て自動車の一齊取締を行つたが驚く勿れ違反二百六十八件に上り取締當局を啞然たらしめた交通事故の最大原因をなす自動車運轉手の免許を所持せぬ運轉手所謂無免許運轉手が五十四名でそれが殆んど滿洲國關係といふから驚く次第、檢査をうけぬ自動車を運轉せるもの三十八件、特定車違反が二十八件、スピード違反二十四件、定員外十四件、檢査證なきもの十一件其他違反が九十九件で違反者に對して斷乎處分する筈であるがなほ今後も連續的に取締るものゝ如くである

電々軍來襲 第二日 滿洲國軍惜敗

電々破竹の勢ひ 2—1

大連電々對滿洲國の試合は三日午後一時三十分から西公園球場で小淵（壘）行鶴、大羽根（［illegible］）三審判の下に電々先攻で開始された兩軍奮戰の後1對二の大接戰を交へ滿洲國惜敗した閉戰三時

電々	0 0 0 1 0 1 0 0 0	2
滿洲	0 0 0 0 1 0 0 0 0	1

一回電　稻田四球大月の二壘ゴロに封殺大月二盜松尾二飛鈴木二邪飛▲滿高橋二飛二回電、宇多村三壘ゴロ野手の低投に生き成松遊飛野田左飛、松岡三遊間安打の後白岩三ゴロに終る▲滿［illegible］

次回新連載探偵小說

誰が殺したか

國枝史郎他二氏作　龍造寺騰畫

次回連載小說として、我社は、大衆文壇の闘將、國枝史郎氏以下水谷準、今野賢三兩中堅作家が競作になる探偵小說「誰が殺したか」を發表いたすこととなりました

内容は第一の殺人（密室の殺人）——國枝史郎、第二の殺人（令嬢の化石）今野賢三、第三の殺人（血笑鬼）水谷準の三篇でありますが、國枝氏の作者の辭にもそれとあります如く、あらゆる犯罪のうち、最もセンセーショナルなものは殺人事件である。この殺人事件を三者おの〳〵が異る角度、異る人物のうちに描き出される本作は、各篇おの〳〵の魅力を以て讀者の心臟につき迫らずにはをかぬものと信じます。——御期待を願ひます。

作者の辭　國枝史郎

職業婦人のうちで最も尖端的でありインテリであるのはダンサーでせう。さうしてあらゆる職業のうち最もモダンであるのはダンス・ホールでせう。私のこの作はそのダンサーとダンス・ホールとに取材して作つた探偵小說であります。あらゆる犯罪のうち最もセンセーショナルなものは殺人事件であらねばなりません。この作はその殺人事件をとりあつかひました。この作中に現れて來る人物には極く一般的でありみぢめであるところのダンス・ホールの雜用働きの老人などがあります。華やかにして素敵なるダンス・ホールの文明に貧しきために却つて日本舊時の古風の人間家であるところの雜用働きの老人を在存させたことはこの作を特に異色的にしたことと思ひます。作者たる私はダンス界に出入して七年になります。この世界のことはつぶさに知悉してゐる筈であります。で、この作に書かれてある事は、およそ私の知悉してゐる事であります。ですからこの品は極めて實感的のものと云ひ得られます。

近日紙上より連載

哈爾賓大敗 對電業公司戰

【哈爾賓】大連電々對滿洲國の後を受けた電々對電業公司の試合は午後四時三十分鈴木（球）淺香、小淵（壘）三審判、哈爾賓先攻で開始したが十六▲對一で［illegible］

哈	0 1 0 0 0 0 0 0 0	1
電	5 1 0 0 0 0 0 10 ▲	16

16▲—1

ダンソシフ

近頃地方事務所へ宛てゝ無名の投書が頻々舞込む。やれ道路はあゝしろ、撒水はかうしろ……、中にはどこのカフェーで遊んだがうんとボラれたなど、途方もないことまで長々と書き列ねてゐるこれを一々開いてみる地方係長また一苦勞といふべきだ

そこで日頃市民の大番頭を以て任じてゐるわが鏡沼君どうも無名の投書には一番困る、附屬地の事なら不肖鏡沼なんでも喜んで御相談に應じる、遠慮はいらぬから直接面と向つてどし〳〵御注意願ひたい、この鏡沼はそんなケチな野郎でごわせんワイ

はなか〳〵以て鼻息が荒い

女人婆羅門（百八十一）

（舞臺上演 映畫化）

長田秀雄 作
西 正世志 畫

合縁奇縁（一）

翌朝、西山聖庵は早起して洗面所に行つた。其處で野中芳二郎と出合つて、—

「お隣りの御客さんですか、お早う御座います」

「御退屈なら、碁將棋の御相手を致しますから、何卒、御出掛け下すつて」

「はい、有難う存じます。西山聖庵と云ふ醫者です。今度醫院を開業しますから、何分宜敷」

抜け目なく宣傳をして置いて、聖庵は自室に歸つた。

一方芳二郎は、これも自室に歸ると、小机の抽出しから、婆羅門お藤の寫眞を出して、またしてもお藤に似た梅子の事を思ひ出してゐると、—

「はい、御免なさい！」

聖庵が入つて來た。—

「おゝ、これは先刻の……」

「先刻は失禮しました」

「まあお座り下さい」

外は大雨で、冷涼の氣が、あたりを籠めてゐたが、聖庵は、お蔭で、何處へも出掛けられなくなつて、芳二郎の部屋に遊びに來たのであつた。

お互に身の上話やら郷里の話やらしてゐると、聖庵は話の中途で机上の寫眞を發見した。

「おやー」

と、手に取つて、—

「貴方は、此女を御存知ですかね」

「イヤ、とんだ物を見つけられてしまつた……實は譯あつて、ほんの一寸ばかりその女を知つてゐます」

「婆羅門お藤と云ふ女とは違ひますか？」

「え？」

と、今度は芳二郎が驚いた。

「この女はお藤と云ふ女ですが……」

「何うしてそれを御存知です」

「お恥しいが……その、ありやうは、愚老とは遠州周智郡の山中で知り合ひ、それから甲州で一緒に暮して居りましたが、譯あつて八王子で別れた女です」

聖庵はお藤とのいきさつをすつかり話した。

芳二郎は目を圓くして聞いて居たが、—

「さうですか——それぢや貴方と私とは、どつちも此女に關はりがあつたんだ。でも、聖庵さんは假の夫婦となつただけ、餘計この女と因縁が深い譯ですな……さうですね——イヤこれはどうも、全く不思議な御縁だ……しかし、現在私は、このお藤に未練がある譯でないので……實は、梅子と云つて私の好きな娘にそつくりなんで、つまりその代用にこの寫眞を眺めてゐた譯ですよ、はゝゝゝ」

芳二郎は小田原で梅子に逢つた話しをした。

「梅子——さつきお話したお藤の娘が梅子と云つて、母親に瓜二つなんですが……」

芳二郎は顔色を變へた。

「さうですか、噫、さうかも知れない……？」

「梅子は只今東京に居りますが、近々洋行歸りの人と結婚する事になつてゐると云ふ話です……」

「さうですか、全く意外な話を聞くもんです。私は梅子と云ふ娘を忘れかねてゐたんですが……」

「冗談ぢやない。親子二人が想はれちや遣り切れませんよ。お藤には梅子のほかに藤太郎と云ふ長男もあつて、たしかもう十五六にもなつてる筈ですが、かいもく行衞が知れぬと云ふ話で……」

「ほう、あの女が……そんな子持ちとは見えなかつたが……」

「イヤ、女は化物——外面如菩薩内心如夜叉と云ひますからな……お互にあんな女にはよりつかぬ方が賢ですよ」

と、云つたものゝ、聖庵は自分の心に嘘を吐いてゐるのだつた。

「おや、隨分降つてますね……」

芳二郎は窓の外を見て、話題を轉じた。